あいちサイエンスフェスティバル 2015
実施報告書

あいち
サイエンス
フェスティバル
2015

夏休み
あいち
サイエンス
フェスティバル
2015

国立大学法人 名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部

目次

1．概要・・・ 2

1-1．あいちサイエンスフェスティバルとは・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

1-2．あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワークの連携・・・・・・・・・ 2

1-3．あいちサイエンスフェスティバル実行委員会・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

2．フェスティバル総括・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5

2-1．夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2015 総括・・・・・・・・・・・・ 5

2-2．あいちサイエンスフェスティバル 2015 総括・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5

2-3．年間集計・・・ 6

2-4．報道・広報・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7

3．夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2015　イベント報告・・ 13

3-1．オススメイベント・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13

3-2．一般イベント・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17

4．あいちサイエンスフェスティバル 2015 イベント報告・・・・・・・・・ 28

4-1．特集「生命進化～38 億年のいのちのつながり～」・・・・・・・・・・・ 28

4-2．名古屋大学事務局主催企画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 32

4-3．ASF サイエンストーク・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 34

4-4．子どものためのサイエンスとものづくり大イベント・・・・・・・・・・・・・・ 38

4-5．一般イベント・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 39

5．謝辞・・・ 56

1．概要

1-1．あいちサイエンスフェスティバルとは

あいちサイエンスフェスティバルは、愛知県全域および周辺地域で開催する地域科学祭です。この地域にサイエンスやものづくりを気軽に楽しむ文化を育むため、人々の交流と対話の場をつくりだすことを目的に実施しています。名古屋大学が主催し、愛知県および岐阜・三重県の、大学や社会教育施設等による「あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク」の連携協力活動として運営しています。

2011 年から毎年、10 月を中心とした秋に約 5 週間のあいちサイエンスフェスティバルを開催してきました。今年度は新たに、夏休みにも子ども向けの「夏休みあいちサイエンスフェスティバル」を開催しました。

1-2．あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワークの連携

2011～2013 年度、独立行政法人科学技術振興機構（JST;現、国立研究開発法人科学技術振興機構）より、科学技術コミュニケーション推進事業「ネットワーク形成地域型」支援を受け、愛知県内の大学・研究所・博物館・科学館等が連携し、「あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク」を形成しました。当初 11 機関からスタートしましたが、徐々に参加機関を増やしています。2015 年には、4 月に名古屋工業大学と中部大学、5 月に科学技術交流財団と愛知教育大学、9 月にサイエンスワールド（岐阜県先端科学技術体験センター）と名古屋市港防災センターが新規加入しました。

- **あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク参加機関**

  名古屋大学、愛知県、豊橋技術科学大学、名古屋市立大学、名古屋市科学館、
  名古屋市東山総合公園（東山動植物園）、蒲郡市生命の海科学館、
  豊橋市自然史博物館、日本モンキーセンター、トヨタ産業技術記念館、名古屋造形大学、
  宇宙航空研究開発機構名古屋空港飛行研究拠点、愛知工科大学、
  自然科学研究機構基礎生物学研究所、名古屋文理大学、三井住友銀行 SMBC パーク栄、愛知こどもの国、名古屋市鶴舞中央図書館、三重県総合博物館、大垣市文化事業団、
  名古屋工業大学、中部大学、科学技術交流財団、愛知教育大学、名古屋市港防災センター、
  サイエンスワールド（岐阜県先端科学技術体験センター）　以上、**26** 機関（2015 年 11 月現在）

ネットワークでは、あいちサイエンスフェスティバルを象徴イベントとしながら、年間を通じて、講師派遣やコンテンツ交流等の連携活動をおこなっています。また、ネットワーク機関のサイエンスイベントを集約して情報提供するホームページを通年運用し、サイエンスイベント情報を掲載したメールマガジンを毎週読者に送信しています。さらに、フェイスブックとツイッターによるイベント情報発信もおこなっています。

- HP　https://aichi-science.jp
- ツイッター　https://twitter.com/AichiScienceFes
- フェイスブック　https://www.facebook.com/AichiScienceFestival2014

1-3. あいちサイエンスフェスティバル実行委員会

- **あいちサイエンスフェスティバル実行委員会名簿**　（2016 年 1 月現在）

参加機関名	実行委員の所属・役職等	実行委員の氏名
名古屋大学 （あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク事務局）	学術研究・産学官連携推進本部長 同本部　地域連携・情報発信グループ 特任教授／グループリーダー 特任講師／主任 URA（事務局担当） URA　＊URA：リサーチアドミニストレーター 研究員 技術補佐員	財満鎭明 虎澤研示 成玖美 戸次真一郎 梅村綾子 宇治原妃美子
愛知県	産業労働部産業科学技術課　主事 愛知県図書館　主査	江口志津香 山田肇子
豊橋技術科学大学	環境・生命工学系　准教授	小口達夫
名古屋市立大学	看護学研究科　教授	明石恵子
名古屋市科学館	学芸課学芸係　主任学芸員	尾坂知江子
名古屋市東山総合公園	東山動物園　管理課 東山植物園　指導園芸係長	松本紗季 和泉涼子
蒲郡市生命の海科学館	館長	山中敦子
豊橋市自然史博物館	学芸専門員	長谷川道明
日本モンキーセンター	学術部研究教育室　室長	高野智
トヨタ産業技術記念館	学芸企画グループ グループリーダー	木村雅人
名古屋造形大学	造形学部プロダクトデザインコース　准教授	金澤秀晃
宇宙航空研究開発機構　名古屋空港飛行研究拠点	名古屋大学総長補佐／ナショナルコンポジットセンター特任教授	石川隆司
愛知工科大学	工学部情報メディア学科　准教授	杉森順子
自然科学研究機構基礎生物学研究所	広報室　特任助教	倉田智子
名古屋文理大学	基礎教育センター長／教授	落合洋文
三井住友銀行 SMBC パーク栄	イベント担当（(株)大広）	松井成之
愛知こどもの国	副所長 プレイワーカー	鈴木貴久 古崎康夫
名古屋市鶴舞中央図書館	奉仕課　司書	成田康弘
三重県総合博物館	経営企画課　課長代理・主幹	山崎章弘
大垣市文化事業団	事業課科学展示係　専門指導員	小藪範雄
名古屋工業大学	産学官連携センター　准教授	矢野卓真
中部大学	研究推進事務部研究支援課　担当課長	河地利彦
科学技術交流財団	総務部総務課　係長	秋田浩介
愛知教育大学	科学・ものづくり教育推進センター　教授	児玉康一
名古屋市港防災センター	副センター長	大場玲子
サイエンスワールド(岐阜県先端科学技術体験センター)	利用促進課	和田沙欧里

- 2015 年度　実行委員会開催日

  第 1 回　2015 年 5 月 26 日（火）15：30～17：00

  於：愛知県産業労働センター　ウインクあいち

  あいち国際ビジネス支援センター　セミナールーム 1

  第 2 回　2016 年 3 月 2 日（水）15：30～17：00

  於：愛知県産業労働センター　ウインクあいち

  あいち国際ビジネス支援センター　セミナールーム 1 （予定）

2. フェスティバル総括

2-1. 夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2015 総括

活動開始から 5 年目を迎えた今年、初めて、主に子どもを対象とした「夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2015」を開催しました。サイエンスとものづくりを楽しむ子どもの裾野を広げるとともに、理系の学習や研究を志す子どもや若者の関心に応え、次代を担う人材育成の一助とすることを目的としました。

夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2015 は、以下のとおり開催されました。

- 会期：2015 年 7 月 25 日（土）～8 月 9 日（日）、およびプレ企画／ポスト企画開催日
- 主催：名古屋大学
- 共催：愛知県
- 協力：あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク
- 後援：中京テレビ放送、愛知県教育委員会、名古屋市、名古屋市教育委員会、
  蒲郡市教育委員会、豊橋市教育委員会、国立研究開発法人科学技術振興機構、
  全国科学博物館協議会、

あいちサイエンスフェスティバル 2015 に参加いただいた、参加者／企画参加団体／イベント数は、以下のとおりです。

- 参加者総数：**183,525 人**
  うち、単発（開催期間 3 日間以内）イベント：8,025 人
  長期（開催期間 4 日間以上）イベント：175,500 人
- 企画参加団体数：**16**
- イベント数：**57**

2-2. あいちサイエンスフェスティバル 2015 総括

秋には、子どもからおとなまで、広く対象にした、恒例のあいちサイエンスフェスティバル 2015 を開催しました。今年は 9 月 19 日から 23 日までが 5 連休のシルバーウィークだったため、例年より開始を 1 週間早めて開催しました。

あいちサイエンスフェスティバル 2015 は、以下のとおり開催されました。

- 会期：2015 年 9 月 19 日（土）～11 月 3 日（祝）、およびプレ企画／ポスト企画開催日
- 主催：名古屋大学
- 共催：愛知県、蒲郡市教育委員会
- 協力：あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク

- 後援：中京テレビ放送、愛知県教育委員会、名古屋市、名古屋市教育委員会、
  豊橋市教育委員会、国立研究開発法人科学技術振興機構、全国科学博物館協議会

あいちサイエンスフェスティバル 2015 に参加いただいた、参加者／企画参加団体／イベント数は、以下のとおりです。大変多くの方にご参加いただきました。

- 参加者総数：**261,878 人**（集計不能イベントを除く）
  うち、単発（開催期間３日間以内）イベント：15,334 人
  長期（開催期間４日間以上）イベント：246,544 人
- 企画参加団体数：**27**（ネットワーク参加機関からの講師派遣を含む）
- イベント数：**90**

参考：あいちサイエンスフェスティバル 2014
- 参加者総数：113,525 人
- 企画参加団体数：25
- イベント数：68

2-3. 年間集計

夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2015、および、あいちサイエンスフェスティバル 2015 の参加者数とイベント数の合計は、以下のとおりです。

- 参加者総数：**445,403 人**（集計不能イベントを除く）
- イベント数：**147**

2-4. 報道・広報

「夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2015」および「あいちサイエンスフェスティバル 2015」開催について、以下のとおり広報をおこない、報道されました。（ネットワーク機関の個別イベントの広報・報道は、含んでいません。）

日	媒体	内容
6 月 26 日（金）		「名古屋大学　教育記者会との定例懇談会」にて、夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2015 およびあいちサイエンスフェスティバル 2015 の開催日程発表
7 月 29 日（水）		「名古屋大学　教育記者会との定例懇談会」にて、夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2015 開催状況報告、およびあいちサイエンスフェスティバル 2015 特集企画等発表
7 月 29 日（水）	中京テレビ放送	「キャッチ！」にて、JAXA スペーススクール取材 VTR 放送、夏休みあいちサイエンスフェスティバル紹介
9 月 3 日（木）	愛知県 HP	あいちサイエンスフェスティバル 2015 開催告知と一部企画紹介（調整：愛知県産業労働部）
9 月 6 日（日）	新聞各紙	「広報あいち」にて、あいちサイエンスフェスティバル 2015 開催告知（調整：愛知県産業労働部）
9 月 27 日（日）～10 月 3 日（土）	TV 局・ラジオ局・ケーブル TV 等への情報提供	あいちサイエンスフェスティバル 2015 開催紹介（調整：愛知県産業労働部）
9 月 29 日（火）	中日新聞朝刊	「いまドキッ！大学生」欄にて、10 月 1 日開催 ASF サイエンストーク（杉谷健一郎名古屋大学教授）告知
10 月 1 日（木）～31（土）	愛知県内セブンイレブン各店	ポスター掲示（調整：愛知県産業労働部）

「夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2015」のポスター兼イベントガイドは、あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク事務局にて作製しました。

「あいちサイエンスフェスティバル 2015」のポスターとイベントガイドの表面は、松場宏忠氏（MTB DESIGN）に作製いただきました。（イベントガイド裏面は、事務局で作製しました。）

- 夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2015　ポスター兼イベントガイド

（表）

（裏）

AICHI SCIENCE FESTIVAL 2015

夏休み あいちサイエンスフェスティバル2015

7/25㊏～8/9㊐

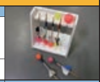
詳しくはWEBで!! https://aichi-science.jp/ あいちさいえんす 検索
新しいイベント情報も追加されています！

プレイベント（会期以前に開催されるイベント）

7/12（日） おもしろ科学教室「ロケットを使って遊ぼう」

時間	14:00～15:30
対象	小学生(3年生以下は保護者同伴)
会場	大垣市スイトピアセンター　こどもサイエンスプラザ　実験室・工作室
問合先	大垣市文化事業団　電話0584-84-2000 http://www.og-bunka.or.jp
申込方法	事前申込制（WEB）、先着順

スーパーボールの弾性を利用してストローロケットを作って遊びます。



7/17（金） 日本図学会中部支部30周年記念講演会

時間	15:00～
対象	おとな
会場	名古屋大学東山キャンパス 情報科学研究科棟1階　第1講義室
問合先	大同大学情報学部　横山教授 y-yayoi@daido-it.ac.jp
申込方法	事前申込制（メール）、7/10（金）〆切

記念講演「多角形よもやま話」宮崎興二氏(京都大学名誉教授)など。

7/19（日） ひがしやま植物実験室

時間	14:00～14:30
対象	子ども～おとな
会場	東山動植物園　植物会館前
問合先	名古屋市東山植物園　電話052-782-2111
申込方法	申込不要

植物の不思議が体験できる観察や実験を行います。植物園職員と一緒に楽しく学びましょう！

おもしろ科学教室「輪ゴムで走るおもちゃを作ろう」

時間	14：00～15：30
対象	小学生(3年生以下は保護者同伴)
会場	大垣市スイトピアセンター　こどもサイエンスプラザ　実験室・工作室
問合先	大垣市文化事業団　電話0584-84-2000 http://www.og-bunka.or.jp
申込方法	事前申込制（WEB）、先着順

輪ゴムをねじると戻ろうとする力がはたらく。その力を利用して、前に走ったり、回転したりするおもちゃを作ります。

7/20（月） サイエンス・ラボ「隕石の中に星雲をさがそう」

時間	14：00～15：00
対象	子ども～おとな
会場	蒲郡市生命の海科学館
問合先	蒲郡市生命の海科学館　電話0533-66-1717
申込方法	申込不要、当日先着順

小惑星のかけらである隕石を顕微鏡で覗くと、見えてくるのは"宇宙"。我が家に宇宙を！小さなかけらをお持ち帰り頂けます。

7/22（水）～7/24（金） けんび鏡で見てみよう～生きているプラナリア

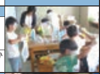
時間	11：00～13：00
対象	子ども～おとな
会場	名古屋市科学館　生命館5階　生命ラボ
問合先	名古屋市科学館　電話052－201-4486
申込方法	申込不要

からだを切っても再生してくることで有名なプラナリアをけんび鏡で観察してみよう。

7/23（木） 未来の博士を育てる科学教室「石灰を使ってロケットを飛ばそう！」

時間	10：00～11：30
対象	小学生(3年生以下は保護者同伴)30名
会場	大垣市スイトピアセンター学習館5階創作実習室2
問合先	大垣市文化事業団　電話0584-84-2000 http://www.og-bunka.or.jp
申込方法	事前申込制（WEB）、7/3（金）から受付開始。先着順

赤坂の金生山は石灰岩でできています。その石灰を使って面白い実験をします。講師：矢橋工業（株）担当者



7/24（金） 未来の博士を育てる科学教室「おもしろ印刷実験パッチンLED」

時間	10：00～11：30
対象	小学生(3年生以下は保護者同伴)30名
会場	大垣市スイトピアセンター学習館5階創作実習室2
問合先	大垣市文化事業団　電話0584-84-2000 http://www.og-bunka.or.jp
申込方法	事前申込制（WEB）、7/3（金）から受付開始。先着順

電気を通すことのできる導電性インクを使ってLEDを点灯させてみよう。講師：サンメッセ（株）担当者

会期中イベント

7/25（土） 2015生命の海科学館夏祭り

時間	10：00～16：00
対象	小学生以下
会場	蒲郡市生命の海科学館
問合先	蒲郡市生命の海科学館　電話0533-66-1717
申込方法	申込不要

サイエンスショーや化石のレプリカ作りなど、楽しいイベント盛りだくさん！

植物の不思議を知ろう「いろいろな葉っぱ」

時間	10：30～11：30
対象	子ども～おとな
会場	東山動植物園　植物会館前
問合先	名古屋市東山植物園　電話052-782-2111
申込方法	申込不要

植物園職員が各テーマでお話をします。一緒に楽しく植物を学びましょう！

サイエンストーク★蒲郡まつりスペシャル2015

時間	19：00～20：00
対象	おとな
会場	蒲郡市生命の海科学館
問合先	蒲郡市生命の海科学館　電話0533-66-1717
申込方法	事前申込制（WEB等）、先着順

サイエンティストと学芸員が、SF映画への愛に満ちた理系(？)トークを繰り広げます。 講師：高野智氏（日本モンキーセンター主席学芸員）

7/26（日） 地球環境問題映画会第22回「生きている地球の記録」

時間	10：00～16：45
対象	子ども～おとな
会場	名古屋市科学館　サイエンスホール
問合先	名古屋市科学館　電話052－201-4486
申込方法	事前申込制(WEB等)7/13(月)〆切

国際環境映像祭の入賞作品を無料上映。映像を通して地球環境問題を考えてみませんか。

巨大翼竜は飛べたのか－論文発表の反響とその後の進展

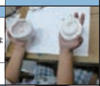
時間	14：00～15：00
対象	小学校4年生以上
会場	豊橋市自然史博物館
問合先	豊橋市自然史博物館　電話0532-41-4747
申込方法	事前申込制（電話等）、先着順

鳥類の動物行動学者が巨大翼竜の生態にせまります。講師：佐藤克文氏（東京大学教授）

おもしろ科学教室「化石のレプリカ作り」

時間	14：00～15：30
対象	小学生(3年生以下は保護者同伴)
会場	大垣市スイトピアセンター　こどもサイエンスプラザ　実験室・工作室
問合先	大垣市文化事業団　電話0584-84-2000 http://www.og-bunka.or.jp
申込方法	事前申込制（WEB）、先着順

シリコン樹脂の型と石膏を使って、アンモナイトや三葉虫などの代表的な化石のレプリカを作ってみましょう。



プラネタライブ「星のソムリエ®(星空案内人)によるプラネタリウム生解説～夏の星空の楽しみ方＆月のふしぎ～」

時間	16：00～17：00
対象	子ども～おとな
会場	大垣市スイトピアセンターコスモドーム(学習館1階)
問合先	大垣市文化事業団　電話0584-84-2000 http://www.og-bunka.or.jp
申込方法	事前申込制（WEB）、先着順

流れ星をたくさん見るコツは？月に人類が降り立ったお話などやさしく生解説。講師：三輪吉広氏（JAXA宇宙教育リーダー）

7/30（木） 未来の博士を育てる科学教室「おどろきの風力発電」

時間	10：00～11：30
対象	小学生(3年生以下は保護者同伴)30名
会場	大垣市スイトピアセンター学習館5階創作実習室2
問合先	大垣市文化事業団　電話0584-84-2000 http://www.og-bunka.or.jp
申込方法	事前申込制（WEB)、7/3（金）から受付開始。先着順

発電機の機能・仕組みを学び、風車を作って風力発電を体験しよう。講師：太平洋工業（株）担当者

7/31（金） 「愛知の発明の日」記念講演会

時間	13：30～16：00
対象	学生～おとな
会場	名古屋市中小企業振興会館（吹上ホール)9階展望ホール
問合先	愛知県産業労働部産業科学技術課　研究開発支援グループ　電話052-954-6370
申込方法	事前申込制（WEB等）、先着順、7/24（金）〆切

8月1日の「愛知の発明の日」にちなみ、発明や知的財産の重要性について考えましょう。講師：池田幸一氏(トヨタ自動車(株))、松下剛氏((株)MTG)

プラネタライブ「ゆらぎ、ささやき－電子音響音楽と自作投影装置によるパフォーマンスライブ－」

時間	17：00～18：00
対象	子ども～おとな
会場	大垣市スイトピアセンターコスモドーム(学習館1階)
問合先	大垣市文化事業団　電話0584-84-2000 http://www.og-bunka.or.jp
申込方法	事前申込制（WEB）、先着順

宇宙や自然をモチーフにコスモドームを音と光で包み込みます。ゲスト：大久保雅基氏（作曲家）、Scott Allen氏（映像作家）

8/1（土） 植物の不思議を知ろう「植物を支える根の働き」

時間	10：30～11：30
対象	子ども～おとな
会場	東山動植物園　植物会館前
問合先	名古屋市東山植物園　電話052-782-2111
申込方法	申込不要

植物園職員が各テーマでお話をします。一緒に楽しく植物を学びましょう！

ナイト★ミュージアムでクイズにチャレンジ！　～あいち発明の日スペシャル～

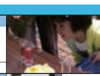
時間	18：30～20：00
対象	小学生以下
会場	蒲郡市生命の海科学館
問合先	蒲郡市生命の海科学館　電話0533-66-1717
申込方法	事前申込制（WEB）、先着順

夜の科学館で、化石やいん石のクイズに挑戦しよう！展示室で、キミは正しいこたえを探せるかな？

8/2（日） ひがしやま植物実験室

時間	14：00～14：30
対象	子ども～おとな
会場	東山動植物園　植物会館前
問合先	名古屋市東山植物園　電話052-782-2111
申込方法	申込不要

植物の不思議が体験できる観察や実験を行います。植物園職員と一緒に楽しく学びましょう！



8/3（月） 未来の博士を育てる科学教室「ひみつをさぐろう～びん工場とキャンディ工場見学」

時間	12：30～16：30
対象	小学生(3年生以下は保護者同伴)30名
会場	日本耐酸壜工場　鈴木栄光堂工場
問合先	大垣市文化事業団　電話0584-84-2000 http://www.og-bunka.or.jp
申込方法	事前申込制（WEB）、7/3（金）から受付開始。先着順

びん工場を見学してガラスの特性を知り、最先端の機械で製造される飴工場も見学します。

8/4（火） ひらめき☆ときめきサイエンス「周期表の中のC、N、O、Fと身近な材料がどのようにくっつくか調べよう」

時間	10：00～17：00
対象	高校生16名
会場	名古屋大学ベンチャービジネスラボラトリー3階ベンチャーホール
問合先	名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部　梅村　電話052-747-6527
申込方法	事前申込制（WEB)、7/24（金）〆切、応募多数の場合抽選。

４つの元素と身の回りの「もの」との反応を、実験を通して体験します。講師：田嶋聡美氏（名古屋大学特任准教授）

8/5（水） おじゃま虫キャラバン～ハチのからだを見てみよう

時間	10：00～16：00
対象	子ども～おとな
会場	名古屋市科学館　生命館2階
問合先	名古屋市科学館　電話052－201-4486
申込方法	申込不要

生きた昆虫や標本を眺めたり、標本の作り方を紹介します。

未来の博士を育てる科学教室「荷物の運ぱんの工夫と配送システムを知ろう！」

時間	13：00～17：00
対象	小学生(3年生以下は保護者同伴)30名
会場	西濃運輸大垣支店　セイノー情報サービス
問合先	大垣市文化事業団　電話0584-84-2000 http://www.og-bunka.or.jp
申込方法	事前申込制（WEB)、7/3（金）から受付開始。先着順

荷物運送用トラックを見学してその工夫を知ります。また物流の仕組みを知って、端末機でワークショップをします。

チリモン探し体験

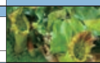
時間	14：00～15：00
対象	小学校4年生以上
会場	豊橋市自然史博物館
問合先	豊橋市自然史博物館　電話0532-41-4747
申込方法	事前申込制（電話等）、先着順

シラスに混じって漁獲された小さな生物を観察します。講師：坂本博一氏（豊橋市自然史博物館学芸員）

8/8（土） 植物の不思議を知ろう「食虫植物」

時間	16：00～17：00
対象	子ども～おとな
会場	東山動植物園　植物会館前
問合先	名古屋市東山植物園　電話052-782-2111
申込方法	申込不要

植物園職員が各テーマでお話をします。一緒に楽しく植物を学びましょう！



8/9（日） おもしろ科学教室「液体窒素で極低温の世界を体験しよう」

時間	14：00～15：30
対象	小学生(3年生以下は保護者同伴)
会場	大垣市スイトピアセンター　こどもサイエンスプラザ　実験室・工作室
問合先	大垣市文化事業団　電話0584-84-2000 http://www.og-bunka.or.jp
申込方法	事前申込制（WEB）、8/1（土）から受付開始。先着順

窒素は、－196℃で液体になります。液体窒素の中、極低温で起こる不思議な現象を体験してみましょう。

ポストイベント（会期後に開催されるイベント）

8/15（土） プラプラックス×プラネタリウム　ワークショップ「無限の創造力－星空のカタチー」

時間	14：00～16：30
対象	子ども～おとな
会場	大垣市スイトピアセンターコスモドーム(学習館1階)
問合先	大垣市文化事業団　電話0584-82-2310 http://www.og-bunka.or.jp
申込方法	事前申込制（WEB）、7/15（水）から受付開始、先着順

プラプラックスと一緒に、自分だけの星座をつくろう！講師：plaplax

植物の不思議を知ろう「つる植物の生きる力」

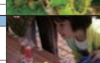
時間	16：00～17：00
対象	子ども～おとな
会場	東山動植物園　植物会館前
問合先	名古屋市東山植物園　電話052-782-2111
申込方法	申込不要

植物園職員が各テーマでお話をします。一緒に楽しく植物を学びましょう！

8/16（日） ひがしやま植物実験室

時間	14：00～14：30
対象	子ども～おとな
会場	東山動植物園　植物会館前
問合先	名古屋市東山植物園　電話052-782-2111
申込方法	申込不要

植物の不思議が体験できる観察や実験を行います。植物園職員と一緒に楽しく学びましょう！



8/20（木） あいちの農林水産業サイエンスワークショップ　金魚について学ぼう

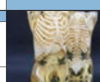
時間	①11:00～、②13:00～、③14:00～、④15:00～(各回20分)
対象	子ども～おとな、各回18名
会場	名古屋市科学館　生命館5階　生命ラボ
問合先	名古屋市科学館　電話052-201-4486
申込方法	申込不要、各回先着順

生きた金魚を観察しながら、金魚について学びましょう。講師：愛知県水産試験場スタッフ

8/20（木）～8/21（金） ひらめき☆ときめきサイエンス「３Dプリンタを使って臓器モデルを作ろう！－医用画像処理の体験」

時間	10：00～17：00
対象	中学生～高校生12名
会場	名古屋大学東山キャンパス　IB電子情報館南棟4階462号室
問合先	事務局　小田　電話052-789-5688 3dp@mori.m.is.nagoya-u.ac.jp
申込方法	事前申込制（WEB）、7/31（金）〆切、応募多数の場合抽選。

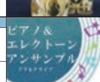
「CT画像」の医用画像処理や、３Dプリンタの医療応用について学びます。講師：森健策氏（名古屋大学教授）



8/22（土） プラネタライブ「ピアノ＆エレクトーンアンサンブル」

時間	14：00～15：00
対象	子ども～おとな
会場	大垣市スイトピアセンターコスモドーム(学習館1階)
問合先	大垣市文化事業団　電話0584-84-2000 http://www.og-bunka.or.jp
申込方法	事前申込制（WEB）、7/17（金）から受付開始、先着順

当日夜の星空解説と大垣女子短期大学の学生によるピアノと電子オルガンの生演奏。



8/23（日） おもしろ科学教室「ポンポン船を作って遊ぼう」

時間	14：00～15：30
対象	小学生（3年生以下は保護者同伴）
会場	大垣市スイトピアセンター　こどもサイエンスプラザ　実験室・工作室
問合先	大垣市文化事業団　電話0584-84-2000 http://www.og-bunka.or.jp
申込方法	事前申込制（WEB）、8/1（土）から受付開始。先着順

アルミパイプで作ったボイラーに水を入れ、ろうそくなどで熱すると走り出すポンポン船。よく走りますよ。

8/25（火） あいちの農林水産業サイエンスワークショップ　土の不思議

時間	①11:00～、②13:00～、③14:00～、④15:00～(各回25分)
対象	子ども～おとな、各回18名
会場	名古屋市科学館　生命館5階　生命ラボ
問合先	名古屋市科学館　電話052-201-4486
申込方法	申込不要、各回先着順

作物を育てるのに重要な土の性質について、実験をしながら学びます。講師：愛知県農業総合試験場スタッフ

4日間以上にわたって開催されるイベント

＊休館日を確認して、お出かけください。

7/11（土）～11/3（祝） ミニ企画展「超・氷河期と生命の大進化～全球凍結とカンブリア爆発～」

時間	9：00～17：00（入館は16：30まで）
対象	中学生～おとな
会場	蒲郡市生命の海科学館
問合先	蒲郡市生命の海科学館　電話0533-66-1717
申込方法	申込不要

地球全体が凍りついた超・氷河期があったことを教えてくれたのは、石でした。岩石の展示を通して全球凍結についてご紹介します。

7/18（土）～8/30（日） クイズラリー「植物の不思議を発見しよう！」

時間	10：30～15：00
対象	子ども～おとな
会場	東山動植物園植物会館1階ガイドステーション受付
問合先	名古屋市東山植物園　電話052-782-2111
申込方法	申込不要

植物を観察して問題を解いてみよう！小学生以下の方には自由研究のヒントになるプレゼントをご用意しています。

7/18（土）～9/6（日） 生命の海科学館　2015年夏の企画展「はやぶさ から はやぶさ２へ～海と生命の種を探して～」

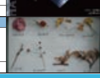
時間	9：00～17：00（入館は16：30まで）
対象	子ども～おとな
会場	蒲郡市生命の海科学館
問合先	蒲郡市生命の海科学館　電話0533-66-1717
申込方法	申込不要

小惑星探査機「はやぶさ」の成果と、「はやぶさ２」が挑戦するミッションの紹介を通して、生命の惑星・地球誕生の謎に迫ります。

8/4（火）～8/9（日） 植物を使った工作教室

時間	9：00～16：45(最終日は16：00まで)
対象	子ども～おとな
会場	東山動植物園　植物会館1階展示室
問合先	名古屋市東山植物園　電話052-782-2111
申込方法	申込不要

植物を使った工作をしながら、植物について学びましょう。



あいちサイエンスフェスティバルとは

AICHI SCIENCE FESTIVAL 2015

あいちサイエンスフェスティバルは、愛知県全域および周辺地域で開催する地域科学祭です。この地域にサイエンスやものづくりを気軽に楽しむ文化を育むため、人々の交流と対話の場をつくりだすことを目的に、2011年から毎年秋に開催してきました。名古屋大学が主催し、愛知県および岐阜・三重県の大学や社会教育施設等の連携による「あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク」の連携協力活動として運営しています。今年初めて、主に子どもを対象とした「夏休みあいちサイエンスフェスティバル2015」を開催します。サイエンスとものづくりを楽しむ子どもの裾野を広げるとともに、理系の学習や研究を志す子どもや若者の関心に応え、次代を担う人材育成の一助とすることを目的としています。HPでは、年間を通して様々なサイエンスイベント情報を掲載しています。メールマガジンやSNSでも随時情報発信しています。ぜひご利用ください。

※予告　秋にもサイエンスフェスティバルを開催します！（9/19～11/3）

- あいちサイエンスフェスティバル 2015　ポスター　　＊デザイン：松場宏忠（MTB DESIGN）

- あいちサイエンスフェスティバル 2015　イベントガイド(表)　＊デザイン：松場宏忠（MTB DESIGN）

（裏）

AICHI SCIENCE FESTIVAL 2015 あいちサイエンスフェスティバル2015

子どももおとなも楽しめる、70以上の企画が大集合!! 9月19日(土)～11月3日(祝)

詳しくはWEBで!! https://aichi-science.jp/ あいちさいえんす 検索
新しいイベント情報も追加されています！

※背景がオレンジのイベントは特集「生命進化」関連イベントです
※参加費が必要なイベントもあります

プレイベント（会期前に開催されるイベント）

日付	イベント	時間/対象	会場	問合先	内容	申込方法
9/11(金)	第1回 炭素繊維応用技術研究会	13:30～17:00/一般、専門知識や高い知識を持つ方	愛知県技術開発交流センター（刈谷市）	科学技術交流財団 電話0561-76-8326	次世代自動車や航空宇宙等、新産業分野向けに、炭素繊維の加工技術や研究開発動向の最新情報を提供します。	事前申込制（WEB等）、先着100名、9/4〆切
9/12(土)	収蔵庫たんけん「魚類標本」	13:30～14:00/どなたでも	豊橋市自然史博物館	豊橋市自然史博物館 電話0532-41-4747	博物館の収蔵庫に保管されている未公開資料が見学できます。今回は「魚類標本」を紹介します。	申込不要、先着30名
	休日パテントセミナー2015 in岡崎 「権利を有効に活用しよう！－特許権と商標権について－」	13:30～16:00/知的財産に関心のある方	岡崎商工会議所	愛知県産業労働部 電話052-954-6370	知的財産の専門家である弁理士が、知的財産について実例を交えてわかりやすく説明します。講師:丸山明夫（日本弁理士会東海支部所属）	事前申込制（WEB等）先着40名
9/13(日)	第76回応用物理学会 秋季学術講演会 特別シンポジウム「ノーベル賞受賞者からの未来へのメッセージ」	13:00～15:15/中学生以上（生徒・学生優先）	名古屋国際会議場 センチュリーホール	第76回応用物理学会 E-mail：meeting@jsap.or.jp	講演：天野浩（名古屋大学教授、2014年ノーベル物理学賞受賞）、益川敏英（名古屋大学特別教授、2008年ノーベル物理学賞 受賞）	事前申込制（WEB）9/4〆切、空席があれば当日参加可
9/16(水)	第76回応用物理学会 秋季学術講演会 特別シンポジウム『「新第6次産業革命」～人と技術の融合による未来産業と社会	時間：13:00～17:15／対象：一般、専門知識や高い知識を持つ方	名古屋国際会議場 センチュリーホール	第76回応用物理学会 E-mail：meeting@jsap.or.jp	講演『新第6次産業革命とは‥「人と技術の融合」の必要性』宇治原徹（名古屋大学教授）、『ハードウェアが変えていく、今後10年のクラウドとIT』佐藤一憲（グーグル）他。パネルディスカッションも。	事前申込制（WEB）9/4〆切、空席があれば当日参加可

会期中イベント

日付	イベント	時間/対象	会場	問合先	内容	申込方法
9/22(祝)～23(祝)	平成27年度前期公開講座「キケンな生き物たち」	時間：①11:00～12:00、②14:00～15:00／対象：小学生以上（小学生は保護者同伴）	サイエンスワールド(岐阜県先端科学技術体験センター)	サイエンスワールド 電話0572-66-1151	ヘビ、ムカデ、サソリ、クモ・・・本当にキケンな生き物は？ 実際に生き物に触れ、生物多様性を考えます。	事前申込制（電話）先着各回10名
9/23(祝)	惑星地球を感じよう!ジオツアー ～マグマの島・竹島～	時間：①10:00～12:00、②14:00～16:00／対象：小学校高学年以上（小学生は保護者同伴）	蒲郡市生命の海科学館、竹島	蒲郡市生命の海科学館 電話0533-66-1717	三河湾に浮かぶ竹島は、数千万年前には地下深部で活動していた灼熱のマグマのかたまりでした。当時をものがたる断層や岩脈をみながら、竹島をお散歩しませんか？	事前申込制(WEB等)先着各回30名
9/26(土)	休日パテントセミナー2015 in岡崎 「知的財産契約の基礎知識～秘密保持、共同出願、ライセンス～」	13:30～16:00/知的財産に関心のある方	岡崎商工会議所	愛知県産業労働部 電話052-954-6370	知的財産の専門家である弁理士が、知的財産について実例を交えてわかりやすく説明します。講師：加藤光宏（日本弁理士会東海支部所属弁理士）	事前申込制（WEB等）先着40名
9/27(日)	第1回KagaQトークライブ「折紙が織りなす数学のカタチ」	13:00～15:30/どなたでも	ジュンク堂書店ロフト名古屋店 7階ブックサロン	KagaQ事務局 lets.science.talk@gmail.com	いまや最先端のサイエンスにも応用される折紙。折紙作家の川畑文昭氏を迎え、折紙作品の中に生きる数学についてわかりやすく紹介します。	事前申込制、先着20名程度
	夜の科学館をさんぽ★中秋の名月スペシャル	19:00～20:00/小学校高学年以上(小学生は保護者同伴)	蒲郡市生命の海科学館	蒲郡市生命の海科学館 電話0533-66-1717	月の科学の最先端をご紹介します。夜の科学館の中庭で、中秋の名月をめでながら、月のお話を楽しみませんか？	申込不要
10/3(土)	明日はいわしの日スペシャル ナイト★ミュージアムでクイズにチャレンジ！	18:30～20:00/小学4～6年生（保護者同伴）	蒲郡市生命の海科学館	蒲郡市生命の海科学館 電話0533-66-1717	夜の科学館で、化石やいん石のクイズに挑戦しよう！ 今回は、科学館の展示にまつわる最先端の科学研究に挑みます！	事前申込制（WEB等）先着60名
10/4(日)	めざせ！ジオガイド ジオガイド養成講座「豊川の流れはなぜそこに？ その謎をとく」（ジオツアー）	9:00～16:00/中学生以上	新城市ほか。豊橋市自然史博物館集合	豊橋市自然史博物館 電話0532-41-4747	本宮山や吉祥山など中央構造線を境とする地質と豊川との関係をさぐります。	事前申込制（往復はがき）抽選25名、9/17〆切
10/10(土)	サイエンスカフェin名古屋 100回達成特別講演会	時間：13:10～17:00／対象：高校生以上	名古屋市立大学 桜山キャンパスさくら講堂	名古屋市立大学 山の畑事務室 電話052-872-5802	特別講演「物理学から生命進化学への道 タンパク質はモジュールからできている～機能と進化～」講師：郷通子（情報・システム研究機構理事）、「あのサイエンスカフェをもう一度」ほか。	事前申込制（WEB等）10/1〆切、空席があれば当日参加可
	ワークショップ「隕石の中に星雲をさがそう」	14:00～15:30/小学5年生以上	蒲郡市生命の海科学館	蒲郡市生命の海科学館 電話0533-66-1717	小惑星のかけらである隕石を顕微鏡でのぞくと、見えてくるのは"宇宙" 隕石と、小惑星「はやぶさ2」のミッションの関連についてご紹介します。	当日受付、13:15～整理券配布、先着30名
	講演会「つながっている宇宙・社会・いのち－国際光年2015宇宙からの光－」	時間：講演15:00～16:30、天文教室17:00～18:00／対象：小学生以上	大垣市スイトピアセンター コスモドーム・天体観測室	大垣市文化事業団 電話0584-84-2000	今年は国際光年。宇宙からの光を調べ、命と文明について考えます。講師：縣秀彦（自然科学研究機構国立天文台准教授）	事前申込制（WEB）先着150名
10/11(日)	アサギマダラのマーキング調査	9:30～11:00/どなたでも	名古屋市東山動植物園 合掌造りの家前集合	名古屋市東山動植物園 電話052-782-2111	渡りの蝶「アサギマダラ」のマーキング調査をして、その生態を調べます。講師：近藤記巳子（自然観察指導員）	申込不要
	おもしろ科学教室「空き缶で綿菓子づくりに挑戦!!」	14:00～15:30/小学生（小学3年生以下は保護者同伴）	大垣市スイトピアセンター 子どもサイエンスプラザ	大垣市文化事業団 電話0584-84-2000	ジュースの空き缶とモーターを使って綿菓子づくりに挑戦します。ザラメを熱して綿菓子ができる秘密に迫ります。	事前申込制（WEB）、10/1～受付開始、先着順
	学芸員ミュージアム・トーク「スズメバチの巣の秘密」	14:30～15:00/どなたでも	豊橋市自然史博物館	豊橋市自然史博物館 電話0532-41-4747	毎回違ったテーマで学芸員が常設展示や収蔵標本を紹介します。今回はスズメバチの巣の秘密を紹介します。	申込不要
10/12(祝)	JAXAコズミックカレッジ ～ファンダメンタルコース～	時間：①10:30～12:00、②14:00～15:30／対象：小学3年生～中学生	蒲郡市生命の海科学館	蒲郡市生命の海科学館 電話0533-66-1717	宇宙が大好きなキッズ、集まれ～！ 宇宙をテーマにした実験・体験活動にチャレンジ！ 観察、実験、ものづくりなど自然を探求する体験を重ねることで、科学的なものの見方、考え方を深めよう！	事前申込制(WEB等)先着各回30名
10/17(土)	顕微鏡で覗く植物の世界	14:00～14:30/どなたでも	名古屋市東山動植物園 植物会館研修室前	名古屋市東山動植物園 電話052-782-2111	顕微鏡を覗いて、普段気がつかない植物のミクロの世界を楽しみます。	申込不要
	講演会「アートとサイエンスを俯瞰する」	時間：14:00～15:30／対象：一般	蒲郡市生命の海科学館	蒲郡市生命の海科学館 電話0533-66-1717	科学技術とアートの融合から生まれたプロジェクションマッピングと、ジャーナリズムの眼からみた科学史を通して、人の営みとしての科学の一面に光をあてます。講師：杉森順子（愛知工科大学准教授）、藤吉隆雄（北海道大学特任准教授）	申込不要
	文学座女優による星空朗読会「新美南吉の世界～ごんぎつねを聴く～」	14:00～15:00/どなたでも	大垣市スイトピアセンター コスモドーム	大垣市文化事業団 電話0584-84-2000	八十川真由野氏を招いて、プラネタリウムの星空の下、教科書でもおなじみの作品「ごんぎつね」などの朗読を楽しみます。	事前申込制（WEB）先着順150名
10/17(土)～18(日)	バックヤード温室公開	11:00～12:00/どなたでも	名古屋市東山動植物園 植物会館研修室	名古屋市東山動植物園 電話052-782-2111	短い時間ですが、普段は非公開の温室に入っていただけます。保存修理工事中の温室前館にあった植物を鑑賞することができます。	申込不要
10/20(火)	第2回KagaQトークライブ「細胞を元気づけて病気を治す－再生医療の全体像を知る－」	時間：18:45～20:00／対象：学生～一般	文化系飲食店「ボクモ」	KagaQ事務局 lets.science.talk@gmail.com	からだ本来がもっている自然治癒力を高め病気を治す再生医療。自然治癒力の基である細胞を元気にする方法を説明します。講師：田畑泰彦(京都大学再生医科学研究所教授)	予約優先（38名）、空席があれば当日参加可能
10/23(金)	テレビでおなじみの鑑定士 澤田平さんとエレキテルを学ぼう！	14:00～16:00/どなたでも	名古屋市東山動植物園 植物会館研修室	名古屋市東山動植物園 電話052-782-2111	「開運！なんでも鑑定団」等テレビでもおなじみの鑑定士、澤田平さんがエレキテルについてお話しします。楽しいトークをぜひお楽しみ下さい。	申込不要、先着30名
10/24(土)	動物園長さんと歩こう！	10:30～（予定）＊HPでご確認ください/どなたでも	名古屋市東山動植物園 動物園内	名古屋市東山動植物園 電話052-782-2111	毎回大好評の「園長と歩こう！」東山動植物園の動物園長と一緒に動物園を歩いてみませんか？ 貴重なお話が聞けちゃうかもしれません。	申込不要
10/24(土)～25(日)	音痴な電子オルゴール	14:00～ /親子（幼児～）	愛知こどもの国 科学ひろば	愛知こどもの国 電話0563-62-4151	水電池を作って電子オルゴールを鳴らします。美しい音色で鳴らす工夫をします。	事前申込制（WEB等）先着各日20名、空きがあれば当日可
10/25(日)	スズメバチの巣を解体してみよう	13:30～15:30/小学生以上（小学3年生以下は保護者同伴）	豊橋市自然史博物館	豊橋市自然史博物館 電話0532-41-4747	駆除したスズメバチの巣を解体して巣の構造を調べます。またスズメバチを使って昆虫の体のしくみと標本づくりを学びます。	事前申込制（往復はがき）抽選25名、10/13〆切
	おもしろ科学教室「ブーメランを作って飛ばそう」	14:00～15:30/小学生以上（小学3年生以下は保護者同伴）	大垣市スイトピアセンター 子どもサイエンスプラザ	大垣市文化事業団 電話0584-84-2000	厚紙でブーメランを作ります。飛ばし方をいろいろ工夫してうまく戻ってくるブーメランを作ろう。	事前申込制（WEB）10/1～受付
10/30(金)	第3回KagaQトークライブ「名大の先生にきく～これからの大学生の過ごし方・理系編～」	時間：17:00～18:30／対象：高校生～大学生	クレイグスカフェ（Creigs Cafe） シアトルエスプレス名大店	KagaQ事務局 lets.science.talk@gmail.com	サイエンス好きな大学生、大学を目指す高校生の皆さん、大学生という貴重な時間を有意義に過ごしたいと思いませんか？ 名大で若手研究者の会を主導するゲストが、大学生活の"コツ"を教えます！	事前申込制、先着15名程度
10/31(土)	顕微鏡で覗く植物の世界	14:00～14:30/どなたでも	名古屋市東山動植物園 植物会館研修室前	名古屋市東山動植物園 電話052-782-2111	顕微鏡を覗いて、普段気がつかない植物のミクロの世界を楽しみます。(11/21（土）も開催)	申込不要
11/1(日)	ホネホネ探検隊－縄文時代の動物を調べようー	9:30～15:00/小学4年生以上	豊橋市自然史博物館集合、田原市吉胡貝塚資料館	豊橋市自然史博物館 電話0532-41-4747	貝塚の土から骨を拾い出し、縄文時代の動物や縄文人の食生活の調べ方を実践します。	事前申込制（往復はがき）抽選25名、10/15〆切
	スペースファンタジーライブ ～星といのちをつなぐ物語～	時間：①11:00～11:45、②14:00～14:45／対象：どなたでも	蒲郡市生命の海科学館	蒲郡市生命の海科学館 電話0533-66-1717	科学館のミュージアムシアターが、宇宙に早変わり。宙先案内人・高橋真理子さんがつむぐ星と生命をつなぐ億年の物語を、どうぞお楽しみください。	申込不要
11/3(祝)	動物講演会「動物園のゴリラと野生のゴリラ ～シャバーニとパパジャンティ～」	時間：13:15～15：00／対象：どなたでも	名古屋市東山動植物園 動物会館レクチャーホール	名古屋市東山動植物園 電話052-782-2111	「イクメン」ゴリラとして東山動物園の"シャバーニ"が話題になっています。野生のゴリラと動物園のゴリラは、どこが違い、どこが共通しているのでしょう？ 講師：竹ノ下祐二（中部学院大学准教授）	申込不要
	ボタニカルトーク ～植物管理人の温室トークリレー～	13:30～ /どなたでも	名古屋市東山動植物園 植物会館前集合	名古屋市東山動植物園 電話052-782-2111	植物園の職員がリレー形式で温室植物（サボテン、食虫植物等）のお話をします。	申込不要

ポストイベント（会期後に開催されるイベント）

日付	イベント	時間/対象	会場	問合先	内容	申込方法
11/7(土)	動物園長さんと歩こう！	10:30～（予定） ＊HPでご確認ください /どなたでも	名古屋市東山動植物園 動物園内	名古屋市東山動植物園 電話052-782-2111	毎回大好評の「園長と歩こう！」東山動植物園の動物園長と一緒に動物園を歩いてみませんか？貴重なお話が聞けちゃうかもしれません。	申込不要
	おはなししょくぶつえん	13:30～14:30/幼児（親子）～小学生	名古屋市東山動植物園 植物会館研修室	名古屋市東山動植物園 電話052-782-2111	千種図書館の司書さんの植物に関する絵本の読み聞かせを楽しみながら、合わせて、植物を使った遊びを体験します。	申込不要
11/8(日)	めざせ！ジオガイド ジオガイド養成講座「設楽に太古の湖をたずねる」（ジオツアー）	9:00～16:30 /中学生以上	設楽町。豊橋市自然史博物館集合	豊橋市自然史博物館 電話0532-41-4747	柴石峠や岩古屋山などから、設楽の地形、地質の変遷をたどります。	事前申込制（往復はがき）抽選25名、10/22〆切
	おもしろ科学教室「ポンポン船を作って遊ぼう」	14:00～15:30/小学生以上（小学3年生以下は保護者同伴）	大垣市スイトピアセンター 子どもサイエンスプラザ	大垣市文化事業団 電話0584-84-2000	アルミパイプで作ったボイラーに水を入れ、ろうそくなどで熱すると走り出すぽんぽん船。よく走りますよ。	事前申込制（WEB）11/1～受付
11/14(土)	収蔵庫たんけん「岩石標本」	13:30～14:00/どなたでも	豊橋市自然史博物館	豊橋市自然史博物館 電話0532-41-4747	博物館の収蔵庫に保管されている未公開資料が見学できます。今回は「岩石標本」を紹介します。	申込不要、先着30名
11/14(土)～15(日)	ボタニカルトーク ～植物管理人の温室トークリレー～	13:30～/どなたでも	名古屋市東山動植物園 植物会館前集合	名古屋市東山動植物園 電話052-782-2111	植物園の職員がリレー形式で温室植物（サボテン、食虫植物等）のお話をします。	申込不要
11/15(日)	奏楽～SORA～ファンタジックプラネタライブ	14:00～15:00/どなたでも	大垣市スイトピアセンター コスモドーム	大垣市文化事業団 電話0584-84-2000	赤ちゃんから大人の方まで、星空の下で一緒にリラックスしましょう。出演：奏楽～SORA～(兒玉貴栄；フルート、松尾真理；ピアノ)	事前申込制（WEB）10/16～受付
	名古屋大学出前授業in豊橋2015「トリケラトプスの歩き方～ホネの形の意味を探る～」	時間：14:00～15:30／対象：小学校3年生以上	豊橋市自然史博物館	豊橋市自然史博物館 電話0532-41-4747	絶滅した恐竜はどのように歩いていたのでしょうか。現在生きている動物たちの歩き方と骨の形の関係から、絶滅した動物の姿を復元する方法を紹介します。講師：藤原慎一(名古屋大学博物館助教)	事前申込制（電話等）先着40名
11/22(日)	おもしろ科学教室「ポップコーンの秘密と人工イクラを作ろう」	14:00～15:30/小学生以上（小学3年生以下は保護者同伴）	大垣市スイトピアセンター 子どもサイエンスプラザ	大垣市文化事業団 電話0584-84-2000	ポップコーンはどのようにしてできるのかな？トウモロコシの種類に秘密がありそうだね。他に本物そっくりな人工イクラを作ってみよう。	事前申込制（WEB）11/1～受付
11/22(日)～23(祝)	オナモミダーツと木の実で標本づくり	10:30～12:00、13:00～15:30/どなたでも	名古屋市東山動植物園 植物会館研修室	名古屋市東山動植物園 電話052-782-2111	オナモミでダーツをしたり、木の実で標本をつくってみたりしましょう。	申込不要

4日間以上にわたって開催されるイベント

＊休館日を確認して、お出かけください。

日付	イベント	時間/対象	会場	問合先	内容	申込方法
9/1(火)～10/25(日)	伊勢湾台風企画展	9:30～16:30 /どなたでも	名古屋市港防災センター	名古屋市港防災センター 電話052-651-1100	昭和34年9月26日に、名古屋市を含め東海地方に甚大な被害を出した「伊勢湾台風」を教訓に、その後の防災対策を紹介します。	申込不要
9/5～11/3の土日祝	チャレンジワークショップ「消臭ビーズアラカルト」	時間：①10:00～②11:15～③13:30～④14:45～／対象：小学生以上（小学4年生以下は保護者同伴）	サイエンスワールド(岐阜県先端科学技術体験センター)	サイエンスワールド 電話0572-66-1151	家庭でもよく使用されている消臭ビーズ。消臭ビーズの特性を調べ、さらにそれを利用した蓄電池やオブジェの作製に挑戦してみよう！	当日受付、各回12組
9/12(土)～23(祝)	企画展「バイオなものづくり～生物の多様性に学ぶ」	時間：9:30～17:00／対象：どなたでも	名古屋市科学館 イベントホール	名古屋市科学館 電話052-201-4486	生物のからだのデザインや生態からヒントを得たものづくり「バイオミメティクス（生物模倣工学）」が注目されています。ハチの群れからヒントを得た自動車制御技術など、代表的な例を紹介します。	申込不要
9/19(土)～23(祝)	LEDと美濃和紙でつくるランプシェード	時間：①10:00～②11:15～③13:30～④14:45～／対象：小学生以上（小学生は保護者同伴）	サイエンスワールド(岐阜県先端科学技術体験センター)	サイエンスワールド 電話0572-66-1151	LEDとIC、そして岐阜県の伝統工芸品でもある美濃和紙を使って、ぴかぴかと不規則に光るランプシェードを作りましょう。	当日受付、各回12組
9/19(土)～11/3(祝)	第6回「惑星地球フォトコンテスト」入賞作品展	9:00～17:00 /どなたでも	蒲郡市生命の海科学館	蒲郡市生命の海科学館 電話0533-66-1717	「地球」をテーマにした写真コンテストの最高峰の入賞作品を展示。母なる大地、生命の惑星・地球の知られざる一面を見つめてみませんか。	申込不要
9/19(土)～11/15(日)	第8回企画展「SUZUKA 夢と挑戦のステージ～ホンダのF1と鈴鹿サーキット～」	時間：平日9:00～17:00、土日祝9:00～19:00／対象：どなたでも（車やモータースポーツが好きな方、ものづくりに関心がある方）	MieMu(みえむ)：三重県総合博物館	MieMu(みえむ) 電話059-228-2283	ホンダと鈴鹿サーキットのF1をめぐる挑戦の軌跡をご紹介します。	申込不要
10/3(土)～11/3(祝)	みる。かんじる。うまれる絵本展	9:00～17:00 /どなたでも	大垣市スイトピアセンター アートギャラリー	大垣市文化事業団 電話0584-82-2310	事前に開催したワークショップでつくった手作り絵本と、手作り絵本作家の方々の作品が展示されます。手作り絵本を手にとってご覧ください。	申込不要
10/10(土)～11/3(祝)	新美南吉展	9:00～17:00 /どなたでも	大垣市スイトピアセンター コスモドームギャラリー	大垣市文化事業団 電話0584-84-2000	新美南吉についてのパネル展示や大垣ゆかりの南吉の友人に関する資料、新美南吉絵本大賞の入賞作品を展示します。	申込不要
10/10(土)～11/3(祝)	第11回 自然史博物館自由研究展	9:00～16:30 /どなたでも	豊橋市自然史博物館	豊橋市自然史博物館 電話0532-41-4747	豊橋市内の小中学生が行った自由研究の優秀作品を展示します。	申込不要
10/10(土)～11/3(祝)	トヨタコレクション企画展「覗いてみよう！レンズの向こうは100年前」	時間：9:30～17:00／対象：どなたでも	トヨタ産業技術記念館 特別展示室	トヨタ産業技術記念館 電話052-551-6115	当館で保管している貴重な科学技術資料「トヨタコレクション」の所蔵品の中から、カメラ、望遠鏡、顕微鏡、覗きからくりなどのレンズを利用した機器、および明治時代の古い写真を展示・紹介します。	申込不要
10/3～11/15の土日祝	アニマルトーク・リレー	時間：13:30～15:30＊日によって時間が異なります。／対象：どなたでも	名古屋市東山動植物園 動物園内	名古屋市東山動植物園 電話052-782-2111	各動物の獣舎の前で飼育員が担当の動物についてトークしちゃいます！ 30分ごとに違う動物のトークをリレーのように次々行っていきます。詳しくは東山動植物園のHPをご覧ください。	申込不要
10/3～11/14 各土曜と10/18（日）	親子どうぶつ講座	時間：14:00～15:00／対象：どなたでも	名古屋市東山動植物園 動物園内	名古屋市東山動植物園 電話052-782-2111	大人気の親子どうぶつ講座を今年も開催します。日程によって講座内容が異なりますので、詳しくは東山動植物園のHPをご覧ください。	事前申込制（WEB等）、9/11～受付開始

AICHI SCIENCE FESTIVAL 2015

あいちサイエンスフェスティバルとは、愛知県全域および周辺地域で開催する地域科学祭です。この地域にサイエンスやものづくりを気軽に楽しむ文化を育むため、人々の交流と対話の場をつくりだすことを目的に、2011年から毎年秋に開催してきました。名古屋大学が主催し、愛知県および岐阜・三重県の大学や社会教育施設等の連携による「あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク」の連携協力活動として運営しています。HPでは、年間を通して様々なサイエンスイベント情報を掲載しています。メールマガジンやSNSでも随時情報発信しています。ぜひご利用ください。

3. 夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2015 イベント報告

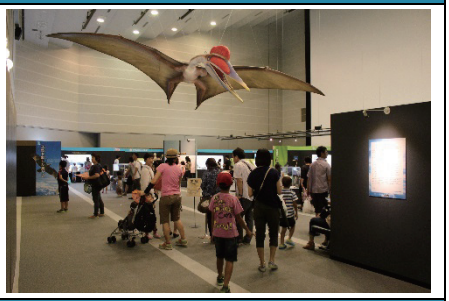
3-1. オススメイベント

あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク各機関がイチオシした 15 のイベントです。

特別企画展「天空を制した巨大翼竜と鳥たち」

日時	7/10(金)～8/30(日) 9:00～16:30
対象	子ども～おとな
会場	豊橋市自然史博物館
主催	豊橋市自然史博物館

約 300 点の剥製や骨格標本から、鳥と空を飛ぶ脊椎動物を展示、紹介しました。



第 7 回企画展「あんな虫、こんな虫、そんな虫～身近な小さな生きものたち～」

日時	7/11(土)～8/30(日)9:00～17:00 (土日祝は 19:00 まで)
対象	子ども～おとな
会場	MieMu(みえむ)三重県総合博物館企画展示室
主催	MieMu(みえむ)三重県総合博物館

現在知られている生物の中で、最も種の多様性が高いとされる昆虫類について、色、形、大きさや生態など、昆虫の多様な世界を紹介する企画展を開催し、昆虫好きな方や家族連れなど多くの方に観覧いただきました。

科学技術映画上映会 2015－映像で辿るニッポンのモノづくり－

日時	7/18(土)～8/9(日)の毎週土日、 および 8/13(木)～16(日)13:30～、15:00～
対象	子ども～おとな
会場	トヨタ産業技術記念館　特設会場(ホール A)
主催	トヨタ産業技術記念館

５つの分野「大規模建造物」「鉄道技術」「自動車技術」「繊維と織物技術」「匠の技」を設定し、全部で 30 作品を上映。来場者は熱心な方が多く、「日本のモノづくり技術を実感できた」「懐かしい映像や貴重な映像が見られてよかった」などの感想をいただきました。

錯覚体験ふしぎワールド！

日時	7/18(土)～8/31(月)　9:30～17:00
対象	子ども～おとな
会場	名古屋市科学館　理工館地下２階イベントホール
主催	名古屋市科学館、中日新聞社、東海テレビ放送

視覚、聴覚、触覚の錯覚について、体験しながら学べる展示会を行いました。研究者の成果からアーティストの作品までを展示し、見学者はいとも簡単に自分の感覚が騙されることに驚きながら錯覚に対して興味関心を深めていました。

plaplax(プラプラックス)イマジネイチャー～原風景のスケッチ～

日時	7/18(土)～9/23(祝)　9:00～17:00
対象	子ども～おとな
会場	大垣市スイトピアセンター　アートギャラリー
主催	大垣市文化事業団

夏休み恒例の親子で楽しめるアートギャラリーの体験型展覧会。アートユニット・プラプラックスが生み出すインタラクティブなメディアアートの展覧会は、科学と美術の融合という不思議な世界に入り込んでいました。

みんなの科学教室

日時	7/25(土)10:00～16:00
対象	子ども～おとな
会場	あいち産業科学技術総合センター産業技術センター
主催	あいち産業科学技術総合センター産業技術センター

発泡スチロールの特徴を生かした作品作りや紙漉きなどの工作教室・体験コーナーを行いました。またセンターに設置しているＸ線ＣＴや電波暗室、実体顕微鏡の見学も行いました。参加者からは科学に親しめるとても良い機会となったとの声がありました。

みどぽんロケットを飛ばそう

日時	7/25(土)～26(日)14:00～15:30
対象	親子（幼児～）
会場	愛知こどもの国中央広場
主催	愛知こどもの国

ペットボトル１本は圧力をかける本体、１本は頭部とスカートにしました。羽根は牛乳パック１本分を使い４枚で作りました。専用のランチャーにセットし、安全を確認した後に掛け声とともに打ち上げて遊びました。すべてリサイクルのもので、簡単でよく飛び上がり、楽しく体験できて大変好評でした。

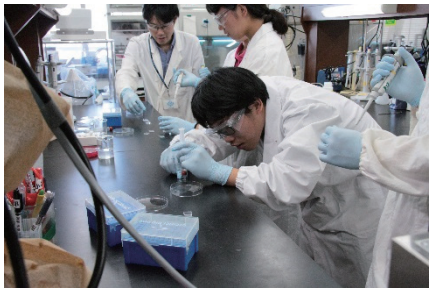
第 59 回名大カフェ「その学習法、大丈夫？」

日時	7/28(火)13:30～15:00
対象	主に中学生～高校生
講師	清河幸子(名古屋大学大学院発達教育科学研究科准教授)
会場	三井住友銀行 SMBC パーク栄
主催	名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部

替え歌記憶法と下線引き記憶法の効果について、心理学の実験手続きに沿って説明しました。どちらも有効性があるが、その理由は更なる検証が必要とのことでした。実際の実験音声を聞き、心理学研究の一端を体験できました。

第 60 回名大カフェ「ナノテクがあなたを救う～未然に病気をふせぐ最先端の健康診断～」

日時	8/1(土)14:00～16:00
対象	中学生～高校生
講師	馬場嘉信(名古屋大学大学院工学研究科教授)、 岡弘章(パナソニック株式会社)
会場	名古屋大学 NIC および研究室
主催	名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部



ナノテクを用いて身体への負担なく簡単に健康診断をする最先端技術についてお話しいただいた後、2 つの研究室で院生の指導の下、実験作業を体験しました。中高生たちは緊張しながらも、初めての経験を楽しんだ様子でした。

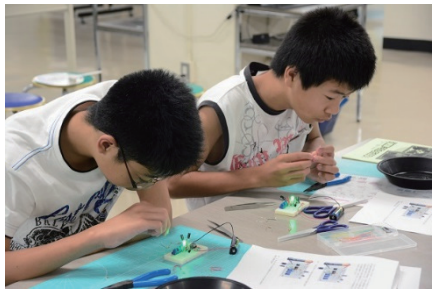
昆虫・ふしぎ発見！　木の中のキノコ栽培と子育て

日時	8/4(火)13:30～15:00
対象	小学 3 年生～中学生
講師	梶村恒(名古屋大学大学院生命農学研究科准教授)
会場	名古屋市鶴舞中央図書館　第一集会室
主催	名古屋市鶴舞中央図書館
共催	名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部

最初は「キクイムシって何だろう？」という表情の子ども達でしたが、先生のわかりやすいお話に次第に引き込まれていました。実際に朽木を割ってキクイムシを探し出し、スマホ顕微鏡で観察できたことで、理解が深まったと思います。

第 15 回ものづくりに挑戦！

日時	8/5(水)～7(金)9:00～16:30
対象	中学生
会場	名古屋工業大学
主催	名古屋工業大学技術部
共催	名古屋工業大学 ものづくりテクノセンター、電気学会 東海支部、日本機械学会　生産加工・工作機器部門



参加者が作製した作品や体験した実験において、「工学」が基礎となっていることを意識させることができました。さらに実際にものを製作する実験・観察を行う過程で、中学校で学習する科目の関連性を考える機会を提供しました。

キッズ　ボタニカル・ラボ

日時	8/9(日)13:00～16:30
対象	小学 3 年生～6 年生
講師	瀬上紹嗣(名古屋大学大学院生命農学研究科特任助教)
会場	名古屋市東山動植物園　植物会館
主催	名古屋市東山動植物園
共催	名古屋大学大学院生命農学研究科細胞ダイナミクス研究室、名古屋大学学術研究・産官学連携推進本部

大学の研究者と一緒に実験ができるイベントを開催しました。植物のチカラ「光合成」について、実験を通して学んでいただきました。仮説を立て、実験をするといった科学的な手順も体験していただきました。

講演会「はやぶさ２：宇宙に生命の材料を探して」

日時	8/9(日)14:00～15:00
対象	中学生～おとな
講師	薮田ひかる(大阪大学大学院理学研究科助教)
会場	蒲郡市生命の海科学館
主催	蒲郡市生命の海科学館

海と生命の起源に関する手がかりを求めて、小惑星に向けて旅立った「はやぶさ２」とそのミッションについて、詳しくご紹介いただきました。

名市大ひらめき☆ときめきサイエンス「子どもの看護～看護体験を通して子どもへの支援を考えよう！」

日時	8/17(月)10:00～16:00
対象	高校生
会場	名古屋市立大学看護学部棟、名古屋市立大学病院
主催	名古屋市立大学
共催	日本学術振興会

高校生 26 名に参加いただき、参加者は看護体験や看護師の講話を聞くことで、小児看護に留まらず、看護という専門職に対する理解を深める機会となりました。

平成 27 年度豊橋技術科学大学オープンキャンパス

日時	8/22(土)10:00～16:00
対象	子ども～おとな
会場	豊橋技術科学大学
主催	豊橋技術科学大学

各研究室・研究所など本学施設の一般開放、小学生向け体験学習教室、エフエム豊橋の公開生放送など子供から大人まで楽しめる企画及び入試個別相談コーナー、宿舎見学ツアーなど進学希望者のニーズに対応した企画を実施しました。

3-2. 一般イベント

おもしろ科学教室「ロケットを使って遊ぼう」

日時	7/12(日)14:00～15:30
対象	小学生
会場	大垣市スイトピアセンター こどもサイエンスプラザ
主催	大垣市文化事業団

スーパーボールの弾性と力学的エネルギーの保存を利用して、ストローを使ってロケットを作って飛ばしました。天井まで高く飛び上がるごとに驚きと歓声が沸きあがり、参加した低学年の親も一緒に楽しく遊べました。

日本図学会中部支部 30 周年記念講演会

日時	7/17(金)15:00～
対象	おとな
講師	宮崎興二（京都大学名誉教授）
会場	名古屋大学情報科学研究科棟 第 1 講義室
主催	日本図学会中部支部

宮崎先生のご講演は、多角形から建築に展開して行くという興味深いものでした。我々日本人は古来から文様の中に多角形を多く用いて来ましたが、その美しさの成り立ちをわかりやすく解説され、そして建築へと結びついていく内容は、閉会が名残惜しく思われる程たいへん盛況でした。

ひがしやま植物実験室

日時	7/19(日)14:00～14:30
対象	子ども～おとな
会場	名古屋市東山動植物園 植物会館前
主催	名古屋市東山動植物園

「不思議な触感体験」を開催しました。ふわふわ、ざらざらなど実際に触ってみて、いろいろな触感の違いを楽しんでいただきました。

おもしろ科学教室「輪ゴムで走るおもちゃを作ろう」

日時	7/19(日)14:00～15:30
対象	小学生
会場	大垣市スイトピアセンター こどもサイエンスプラザ
主催	大垣市文化事業団

輪ゴムをねじると戻ろうとする力がはたらくことを利用したおもちゃを制作しました。簡単なしくみなので低学年の児童にも分かり易く、さまざまな動きを楽しむことができました。前に走ったり、回転したりするおもちゃに感動しました。

サイエンス・ラボ「隕石の中に星雲をさがそう」

日時	7/20(月)14:00～15:00
対象	子ども～おとな
会場	蒲郡市生命の海科学館
主催	蒲郡市生命の海科学館

隕石の小さなかけらをみがいて顕微鏡でのぞき、太陽系の母とも言える太古の星雲のかけらを観察しました。ていねいに磨き上げると、キラキラした金属のつぶやガラスのつぶが見えました。

けんび鏡で見てみよう～生きているプラナリア

日時	7/22(水)～24(金)11:00～13:00
対象	子ども～おとな
会場	名古屋市科学館　生命館 5 階　生命ラボ
主催	名古屋市科学館

展示室ボランティアの体験支援活動として開催しました。展示室見学者に参加をよびかけて、生きているプラナリアの動きや体つき、消化管を実体顕微鏡で観察しました。

未来の博士を育てる科学教室「石灰を使ってロケットを飛ばそう！」

日時	7/23(木)10:00～11:30
対象	小学生
会場	大垣市スイトピアセンター学習館 5 階創作実習室 2
主催	大垣市文化事業団

金生山の石灰について分かり易く説明し、同時に実験や観察をしながら楽しく進めました。二酸化炭素の吸着剤を活用しながら、発熱や加圧作用を体感しました。圧縮した空気砲（バズーカ砲）は圧巻で、迫力満点でした。

未来の博士を育てる科学教室「おもしろ印刷実験パッチン LED」

日時	7/24(金)10:00～11:30
対象	小学生
会場	大垣市スイトピアセンター学習館 5 階創作実験室 2
主催	大垣市文化事業団

電導性のある特殊印刷された型紙を使用して、いろいろな道筋に電気を流し、直流や交流回路をつくりながら、LED 電灯を点灯させてみました。電気がつくように条件を変えていくことができ、試行錯誤がありました。

2015 生命の海科学館夏祭り

日時	7/25(土)10:00～16:00
対象	小学生以下
会場	蒲郡市生命の海科学館
主催	蒲郡市生命の海科学館

化石のレプリカ作りや簡単工作など、夏祭りの夜店のようにたくさんのブースが出そろいました。小さなお子さんから大人まで、たくさんの方が足をとめてくださいました。

植物の不思議を知ろう「いろいろな葉っぱ」

日時	7/25(土)10:30～11:30
対象	子ども～おとな
会場	名古屋市東山動植物園　植物会館前
主催	名古屋市東山動植物園

植物園職員と一緒に、たくさんの種類の葉を観察しました。それぞれの葉の形、厚さ、縁のギザギザの様子などの違いを見て感じていただきました。

サイエンストーク★蒲郡まつりスペシャル 2015

日時	7/25(土)19:00～20:00
対象	おとな
講師	高野智(日本モンキーセンター主席学芸員)
会場	蒲郡市生命の海科学館
主催	蒲郡市生命の海科学館
共催	名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部

今年のテーマは「科学が悪役（ヒール）？！な SF 映画編」。蒲郡まつりの夜、「猿の惑星　創世記（ジェネシス）」をメインテーマに、科学者たちと学芸員が、会場も巻き込んで理系？トークを繰り広げました。

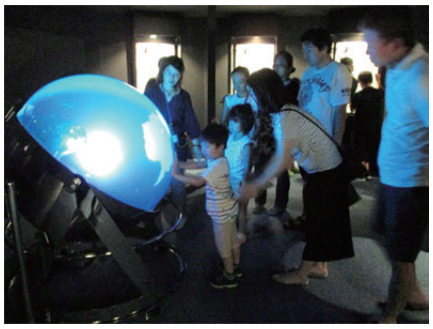
地球環境問題映画会　第 22 回「生きている地球の記憶」

日時	7/26(日)10:00～16:45
対象	子ども～おとな
会場	名古屋市科学館　サイエンスホール
主催	三菱 UFJ 環境財団、名古屋市科学館、中日新聞社、ｸﾞﾘｰﾝｲﾒｰｼﾞ国際環境映像祭実行委員会

「福島　生きものの記録シリーズ２ ―異変」「ダムネーション」はじめ６本を上映しました。国内外の環境問題と関わる人々の活動をかいま見ることができました。

展示解説　さわれる地球

日時	7/26(日)11:00～、15:00～
対象	子ども～おとな
会場	蒲郡市生命の海科学館
主催	蒲郡市生命の海科学館



直径１メートルの「さわれる地球」を使って、私たちの住む惑星・地球についてのお話を楽しみました。大勢の参加者の方々がかわるがわる「さわれる地球」をさわって、体験して下さいました。

巨大翼竜は飛べたのか－論文発表の反響とその後の進展

日時	7/26(日)14:00～15:00
対象	小学校４年生以上
講師	佐藤克文(東京大学大気海洋研究所教授)
会場	豊橋市自然史博物館
主催	豊橋市自然史博物館

現生鳥類の飛行行動から、巨大翼竜の生態を探求するお話をして下さいました。

おもしろ科学教室「化石のレプリカ作り」

日時	7/26(日)14:00～15:30
対象	小学生
会場	大垣市スイトピアセンター　こどもサイエンスプラザ
主催	大垣市文化事業団

シリコン樹脂の型と石膏を使って、アンモナイトや三葉虫などの代表的な化石のレプリカを作りました。標準化石や示準化石の意味を理解するのは、低学年の子どもたちには理解しづらいので、製作することに重きをおきました。

プラネタライブ「星のソムリエ®(星空案内人)によるプラネタリウム生解説～夏の星空の楽しみ方&月のふしぎ」

日時	7/26(日)16:00～17:00
対象	子ども～おとな
講師	三輪吉広(JAXA 宇宙教育リーダー)
会場	大垣市スイトピアセンター　コスモドーム
主催	大垣市文化事業団

流れ星をたくさん見るコツはとか、月に人類が降り立ったお話など、やさしく生解説して大変分かり易く、反響も大きかったです。夏の星座を中心とした盛りだくさんの天文現象に参加者も大喜びでした。

名古屋スペーススクール 2015

日時	7/28(火)～31 日(金)
対象	中学生～高校生
会場	JAXA 名古屋空港飛行研究拠点、三菱重工業株式会社、名古屋市科学館、名古屋大学
主催	宇宙航空研究開発機構（JAXA）
共催	名古屋市科学館、名古屋大学

全国から応募した参加者が、JAXA 名古屋空港飛行研究拠点、三菱重工業株式会社、名古屋市科学館、名古屋大学などの見学、モデルロケットの製作、打上げなどを交流しながら行い、連携と将来への展望をもつ絶好の機会になりました。

未来の博士を育てる科学教室「おどろきの風力発電」

日時	7/30(木)10:00～11:30
対象	小学生
会場	大垣市スイトピアセンター学習館 5 階創作実習室 2
主催	大垣市文化事業団

発電のしくみや方法について説明しました。特に環境に配慮した風力を利用した発電について学びました。ペットボトルで羽をつくって風車を回し、それにより蓄電池に電気をため、ミニカーを走らせました。レース形式で活気に満ち、盛り上がりました。

「愛知の発明の日」記念講演会

日時	7/31(金)13:30～16:00
対象	学生～おとな
会場	名古屋市中小企業振興会館 9 階展望ホール
主催	愛知県、中部経済産業局、愛知県発明協会

当地域のモノづくりや知財を大切にする気運の醸成を目的にご講演いただきました。参加者からは、「発想の持ち方で独創的アイデア、商品が開発されていること、社会に貢献できることを知ることができ、非常にためになった」との声がありました。

プラネタライブ「ゆらぎ、ささやき－電子音響音楽と自作投影装置によるパフォーマンスライブ」

日時	7/31(金)17:00～18:00
対象	子ども～おとな
会場	大垣市スイトピアセンター　コスモドーム
主催	大垣市文化事業団

アートギャラリーで開催のプラプラックス展の関連事業として、宇宙や自然をモチーフにコスモドームを音と光で包み込みました。今までにない映像や光そして音の世界の融合は画期的で、新鮮さがありました。

植物の不思議を知ろう「植物の根の働き」

日時	8/1(土)10:30～11:30
対象	子ども～おとな
会場	名古屋市東山動植物園　植物会館前
主催	名古屋市東山動植物園

植物園職員と一緒に、たくさんの種類の根を観察しました。根をぶら下げて空気中の水分を吸収しているもの、体をしっかり支える支柱根を出すものなどの違いを見て感じていただきました。

ナイト★ミュージアムでクイズにチャレンジ！～あいち発明の日スペシャル～

日時	8/1(土)18:30～20:00
対象	小学生以下
会場	蒲郡市生命の海科学館
主催	蒲郡市生命の海科学館

地球や生命の歴史にまつわるクイズ大会を実施。子どもから大人まで、大勢の参加者が展示室のどこかに必ずかくれている答を探して、夜の科学館を探検しました。

ひがしやま植物実験室

日時	8/2(日)14:00～14:30
対象	子ども～おとな
会場	名古屋市東山動植物園　植物会館前
主催	名古屋市東山動植物園

「動く植物を観察しよう」を開催しました。じっと眺めていてもなかなか動きがわかりにくいのが植物。でも、目で見てわかる速さで動く植物を選び出して、植物園職員がご紹介しました。みんなで触って観察して楽しんでいただきました。

未来の博士を育てる科学教室「ひみつをさぐろう～びん工場とキャンディ工場見学」

日時	8/3(月)12:30～16:30
対象	小学生
会場	日本耐酸壜工場、鈴木栄光堂工場
主催	大垣市文化事業団

キャンディ工場の見学では水あめから包装までの工程がよく分かりました。また一人一人にインカムを導入してもらいました。びん工場では最新鋭の高速製造機を見学し、モノづくり日本の最先端技術を知ることができました。

ひらめき☆ときめきサイエンス「周期表の中の C、N、O、F と身近な材料がどのようにくっつくか調べよう」

日時	8/4(火)10:00～17:00
対象	高校生
講師	田嶋聡美(名古屋大学大学院工学研究科特任准教授)
会場	名古屋大学ベンチャービジネスラボラトリー　ベンチャーホール
主催	名古屋大学大学院工学研究科
共催	名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部

半導体加工用ガス中の C、N、O、F と　材料表面の反応を走査型電子顕微鏡や分子軌道法を用いて紹介しました。高校生は分子模型構築や数値解析をチームで協力して完成させ和気あいあいと科学の楽しさを堪能していました。

（日本学術振興会委託事業）

おじゃま虫キャラバン～ハチのからだを見てみよう

日時	8/5(水)10:00～16:00
対象	こども～おとな
会場	名古屋市科学館　生命館 2 階
主催	名古屋市健康福祉局生活衛生センター、名古屋市科学館

名古屋市生活衛生センターと共催でスズメバチの標本作りと巣の観察、ハチや市内の昆虫のパネルや標本、生体展示とパズル、クラフト、ぬりえ等の工作を行い、衛生害虫を含む昆虫について考えるきっかけとなりました。

未来の博士を育てる科学教室「荷物の運ぱんの工夫と配送システムを知ろう！」

日時	8/5(水)13:00～17:00
対象	小学生
会場	西濃運輸大垣支店、セイノー情報サービス
主催	大垣市文化事業団

荷物の運送用トラックを見学して、迅速かつ丁寧そして安全性に配慮し、用途に合った荷台や運転席の工夫を知りました。配送システムでは、実際に指定された商品を、バーコードリーダーを使って集める体験ができました。

チリモン探し体験

日時	8/5(水)14:00～15:00
対象	小学校 4 年生以上
会場	豊橋市自然史博物館
主催	豊橋市自然史博物館

シラスに混じって漁獲された小さな生物を観察しました。

植物の不思議を知ろう「食虫植物」

日時	8/8(土)16:00～17:00
対象	子ども～おとな
会場	名古屋市東山動植物園　植物会館前
主催	名古屋市東山動植物園

植物園職員と一緒に、たくさんの種類の食虫植物を観察しました。葉を変形させて、昆虫をはさんだり、ツボに落としこんだり、また、ねばねばの粘液を出して昆虫をくっつけたりと、それぞれの違いを見て感じていただきました。

おもしろ科学教室「液体窒素で極低温の世界を体験しよう」

日時	8/9(日)14:00～15:30
対象	小学生
会場	大垣市スイトピアセンター　こどもサイエンスプラザ
主催	大垣市文化事業団

窒素は、－196℃で液体になります。液体窒素の中の極低温で起こる不思議な現象を体験するために、花を入れて握ってみたりしました。また、酸素を液体窒素で冷やして液体にしたり、二酸化炭素からドライアイスを作ったりしました。

プラプラックス×プラネタリウム　ワークショップ「無限の創造力－星空のカタチ」

日時	8/15(土)14:00～16:30
対象	子ども～おとな
会場	大垣市スイトピアセンター　コスモドーム
主催	大垣市文化事業団

科学と美術を融合したメディアアートの世界を生み出すプラプラックス展の関連ワークショップとして、自分だけの星座をそこで制作し、コスモドームのプラネタリウムの星空に投影したことは圧巻で、参加者に好評でした。

植物の不思議を知ろう「つる植物の生きる力」

日時	8/15(土)16:00～17:00
対象	子ども～おとな
会場	名古屋市東山動植物園　植物会館前
主催	名古屋市東山動植物園

植物園職員と一緒に、いろいろな種類の植物のつるを観察しました。付着型、まきひげ型、吸盤型といったそれぞれの違いを見て感じていただきました。

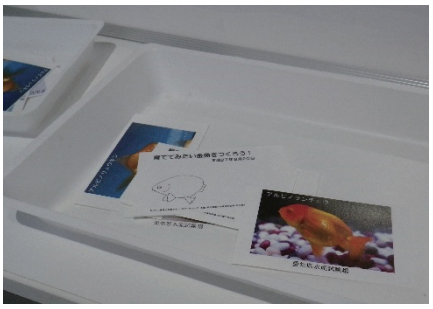
ひがしやま植物実験室

日時	8/16(日)14:00～14:30
対象	子ども～おとな
会場	名古屋市東山動植物園　植物会館前
主催	名古屋市東山動植物園

「植物でシャボン玉をつくろう」を開催しました。きれいに膨らんだシャボン玉、そーっと息を吹かないとすぐこわれてしまうシャボン玉などいろいろな植物を使ってシャボン玉づくりを楽しんでいただきました。

あいちの農林水産業サイエンスワークショップ　金魚について学ぼう

日時	8/20(木)11:00～、13:00～、14:00～、15:00～
対象	子ども～おとな
会場	名古屋市科学館　生命館 5 階　生命ラボ
主催	愛知県農林水産技術会議、名古屋市科学館



愛知県水産試験場内水面漁業研究所　弥富指導所からやってきたリュウキン、ランチュウなど多様な金魚を観察し、顔つきや形で分類したり、育ててみたい新しい金魚を描いてもらいました。また品種の遺伝的な関係も学びました。

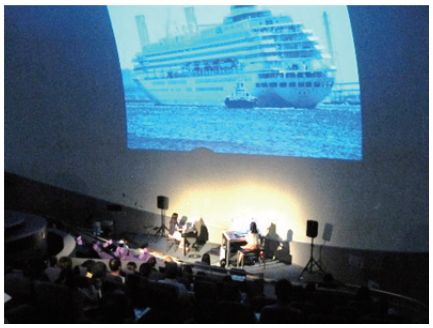
ひらめき☆ときめきサイエンス「３Ｄプリンタを使って臓器モデルを作ろう！－医用画像処理の体験」

日時	8/20(木)～21(金)10:00～17:00
対象	中学生～高校生
会場	名古屋大学 IB 電子情報館南棟 462 号室
講師	森健策(名古屋大学情報連携統括本部教授)
主催	名古屋大学情報連携統括本部
共催	名古屋大学大学院情報学研究科

CT 像上で臓器領域をマーキングするセグメンテーションを体験し、その結果を 3D プリンタで出力して臓器モデルを作成しました。完成した臓器モデルを 3D プリンタから取り出すと、コンピュータの中で作成したものが実物となり、受講生は皆興味深く臓器モデルを観察していました。　（日本学術振興会委託事業）

プラネタライブ「ピアノ＆エレクトーンアンサンブル」

日時	8/22(土)14:00～15:00
対象	子ども～おとな
会場	大垣市スイトピアセンター　コスモドーム
主催	大垣市文化事業団



夜の星空解説と大垣女子短期大学の学生によるピアノと電子オルガンの生演奏。よく知られているディズニー・プリンセスのメドレーや歌謡曲など、幅広い年齢層が楽しめるコンサートでした。

おもしろ科学教室「ポンポン船を作って遊ぼう」

日時	8/23(日)14:00～15:30
対象	小学生
会場	大垣市スイトピアセンター　こどもサイエンスプラザ
主催	大垣市文化事業団

アルミパイプを曲げて作ったボイラーを空き缶などに取り付け、そこに水を入れて固形燃料やろうそくで熱すると走り出すぽんぽん船を制作しました。水が水蒸気になるときの泡とその反作用を利用して走るので驚きでした。

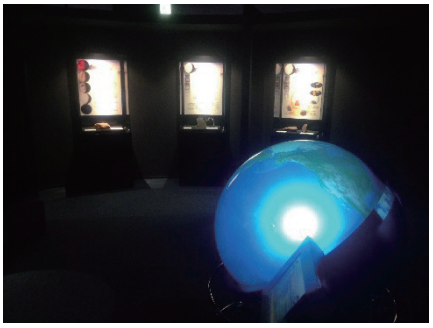
あいちの農林水産業サイエンスワークショップ　土の不思議

日時	8/25(火)11:00～、13:00～、14:00～、15:00～
対象	子ども～おとな
会場	名古屋市科学館　生命館 5 階　生命ラボ
主催	愛知県農林水産技術会議　、名古屋市科学館

愛知県総合農業試験場によるワークショップ。土と砂を観察したあと、青い水とよく混ぜてろ過し、ろ液の色を比べることによって、土の吸着性について考えました。

ミニ企画展「超・氷河期と生命の大進化～全球凍結とカンブリア爆発」

日時	7/11(土)～11/3(祝)9:00～17:00
対象	中学生～おとな
会場	蒲郡市生命の海科学館
主催	蒲郡市生命の海科学館



地球が全て凍りついて真っ白になった「全球凍結」事件をものがたる、地球科学的な証拠の数々（岩石や鉱物、化石など）に、たくさんの方々が見入ってくださいました。

クイズラリー「植物の不思議を発見しよう！」

日時	7/18(土)～8/30(日)10:30～15:00
対象	子ども～おとな
会場	名古屋市東山動植物園　植物会館 1 階
主催	名古屋市東山動植物園

クイズを通して、植物の知恵や工夫を発見していただきました。たくさんの方のご参加ありがとうございました。

生命の海科学館　2015 年夏の企画展「はやぶさ　から　はやぶさ２へ～海と生命の種を探して」

日時	7/18(土)～９/6(日)9:00～17:00
対象	子ども～おとな
会場	蒲郡市生命の海科学館
主催	蒲郡市生命の海科学館

小惑星探査機はやぶさの実物大模型や、イトカワから持ち帰られた微粒子の拡大模型のほか、小惑星からやって来た隕石も展示しました。期間中たくさんの方々が訪れ、展示に見入って下さいました。

植物を使った工作教室

日時	8/4(火)～8/9(日)9:00～16:45
対象	子ども～おとな
会場	名古屋市東山動植物園　植物会館 1 階展示室
主催	名古屋市東山動植物園

植物材料を使った工作をご紹介した展示とあわせて、「植物の標本づくり」「空飛ぶタネの工作」「植物材料を使ってペンダントづくり」の工作教室を開催しました。たくさんの素敵な作品ができました。

4. あいちサイエンスフェスティバル 2015 イベント報告

4-1. 特集「生命進化～38 億年のいのちのつながり～」

5 年目を迎えた秋開催のあいちサイエンスフェスティバルでは、特集企画を実施しました。題して「生命進化～38 億年のいのちのつながり」。生命の誕生から、私たち人類を含む現代の生物まで連綿と続くいのちのつながりを確認し、多様な生き物がともに生きる環境を後世に残していきたいという願いを込めて、企画しました。

あいちサイエンスフェスティバル 2015 オープニングイベント第 1 部
特集「生命進化」特別講演会 「科学者が人間であること－生命誌をつむぎ、未来を想う－」

日時	9/19(土)10:30～12:30
対象	中学生以上を想定
講師	中村桂子（JT 生命誌研究館館長）
会場	名古屋大学 ES 総合館 ES ホール
主催	名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部

あいちサイエンスフェスティバル 2015 のオープニングを飾るため、日本の生命科学の代表的研究者であり、評論活動でも多彩に活躍されている中村桂子先生をお招きし、これからの社会における科学者の役割などについてお話しいただきました。

名古屋大学の松尾清一総長による、あいちサイエンスフェスティバル 2015 オープニング挨拶

医学の科学技術化が進む米国型ライフサイエンスとは異なり、公害との闘いから生物学の総合を目指した日本の「生命科学」。その思想を礎に、科学技術万能からの脱却や生きものとしての人間の感覚を取り戻す総合知として「生命誌」の道を拓いた中村先生の熱い思いが語られました。

講演する中村桂子氏

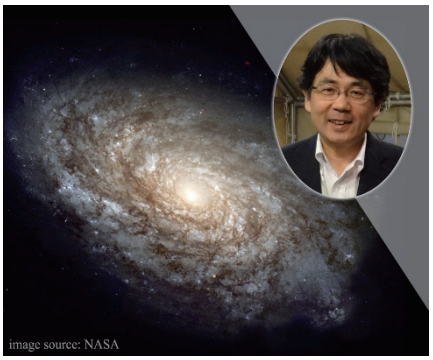
講演会後半では、蒲郡生命の海科学館の山中敦子館長を進行役に、名古屋大学の若手研究者との対話の時間をもち、世代間の学際的意見交換がおこなわれました。

中村先生は、科学を市民に伝える際に「分りやすく簡単に」ではなく、研究者の見えている世界を「適確で美しく表現する」ことが重要であると強調されました。サイエンスコミュニケーションに携わる者にとって、大きな宿題を出されたように感じました。

若手研究者との対話

講演会「蒲郡発 138 億光年宇宙の旅－つながっている宇宙・社会・いのち－」

日時	10/11(日)14:00～15:00
対象	中学生以上
講師	縣秀彦(自然科学研究機構国立天文台准教授)
会場	蒲郡市生命の海科学館
主催	蒲郡市生命の海科学館



国立天文台 4D2U プロジェクトが制作した 4 次元デジタル宇宙ビュア「Mitaka」を用いて、国立天文台の縣さんが語る、宇宙と生命を探るお話を楽しみました。

特別展「生命大躍進～脊椎動物のたどった道」

日時	10/17(土)～12/13(日)　9:30～17:00
対象	子ども～おとな
会場	名古屋市科学館理工館地下 2 階イベントホール
主催	NHK 名古屋放送局、NHK プラネット中部、名古屋市科学館
共催	中日新聞社

生命誕生から私たち人類への進化を２５０点にのぼる化石と 4K 映像等を使って、遺伝子の最新の研究を交えて紹介しました。「何億年と生命はつながっているんだね」「胎盤ってすごい」と子どもから大人の方まで大勢の方を魅了しました。

化石発掘ツアー

日時	10/18(日)9:00～16:00
対象	小学 3 年生以上
講師	氏原温(名古屋大学大学院環境学研究科准教授) 市原俊(名古屋文理大学短期大学部助教) 川瀬基弘(愛知みずほ大学人間科学部講師)
会場	岐阜県瑞浪市　土岐川河川敷
主催	名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部

河川敷での化石発掘

瑞浪市化石博物館の見学

美しい秋晴れに恵まれた中、名古屋大学より貸切バスにて、化石研究の現場へ出向き、化石の発掘、観察、そして専門家による鑑定という体験を通しながら、研究者がいかに化石研究に取り組んでいるか、興味深く学ぶことができました。計 2 時間の発掘体験でしたが、「もっとやりたい」と声もあがるほどの熱心さには感服でした。また、バス車内では、氏原先生の最新研究をお話し頂きました。子ども達は、氏原先生の子どもの頃の話に自分を重ねていた様子で、「自分も化石研究者になりたい」という夢と希望を話してくれました。

シリーズ「生命進化」キュレーターズ・トーク　第 1 回「地球と海のはじまり～生命の素は宇宙から？」

日時	9/29(火)18:30～20:00
対象	高校生以上を想定
講師	山中敦子(蒲郡市生命の海科学館館長)
会場	Café＆Bar　Perms（パームス）
主催	名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部

地球が出来た 46 億年前の様子や、水や生命の素（有機物）がどのように生まれたのかについて、宇宙の石（隕石）の組成分析などの面からお話いただきました。美しい画像や音楽とともに、宇宙のロマンに思いを馳せました。

シリーズ「生命進化」キュレーターズ・トーク　第 2 回「謎の初期生命－太古代の微化石に迫る」

日時	10/1(木)18:30～20:00
対象	高校生以上を想定
講師	杉谷健一郎(名古屋大学大学院環境学研究科教授)
進行	山中敦子(蒲郡市生命の海科学館館長)
会場	文化系飲食店「ボクモ」
主催	名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部

30 億年前の原核生物と思われる化石を発見してから、学界で受け入れられるまでの経緯に絡めながら、太古代の化石認定をめぐる論争や、化石発掘調査の醍醐味など、研究者のグローバルな世界が興味深く語られました。

シリーズ「生命進化」キュレーターズ・トーク　第 3 回「古生代：生物と地球環境の共進化」

日時	10/6(火)18:30～20:00
対象	高校生以上を想定
講師	一田昌宏(豊橋市自然史博物館学芸員)
進行	寺島彰(名古屋大学大学院生命農学研究科学生／KagaQ)
会場	Café＆Bar　Perms（パームス）
主催	名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部

小学生の頃、秋吉台でフズリナの化石を見つけて以来、化石に魅せられ研究者になった一田さん。日本の石灰岩の調査から古生代のサンゴ礁の様子を推定した研究など、古生代を知る様々な視点を知ることができました。

シリーズ「生命進化」キュレーターズ・トーク　第 4 回「中生代：脳からわかる恐竜から鳥への進化」

日時	10/15(木)18:30～20:00
対象	高校生以上を想定
講師	河部壮一郎(岐阜県博物館学芸員)
進行	寺島彰(名古屋大学大学院生命農学研究科学生／KagaQ)
会場	文化系飲食店「ボクモ」
主催	名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部

恐竜の定義や分類をおさえつつ、頭骨から計られる脳幅と脳体積の相関を手がかりに、現在の鳥類の解剖学的知見を恐竜研究に応用する研究が紹介されました。CT による古生物研究という、現代的手法に驚かされました。

シリーズ「生命進化」キュレーターズ・トーク　第 5 回「新生代：霊長類の進化とヒトの誕生」

日時	10/29(木)18:30～20:00
対象	高校生以上を想定
講師	高野智(日本モンキーセンター主席学芸員)
進行	酒井裕介(KagaQ)
会場	文化系飲食店「ボクモ」
主催	名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部

霊長類が辿った多様な環境適応（進化）のありようを説明し、人類を頂点にした素朴な進化観の誤りが指摘されました。また森林破壊等によってゴリラなどの霊長類の生存が危機にあるという社会的メッセージも強く訴えられました。

ASFin 蒲郡クロージングイベント　講演会「進化は爆発だ!?～カンブリア爆発の衝撃」

日時	11/3(祝)14:00～15:00
対象	中学生以上
講師	渡辺政隆(サイエンスライター・筑波大学広報室教授)
会場	蒲郡市生命の海科学館
主催	蒲郡市生命の海科学館

小学生から大人まで多くの方が、サイエンスライターの渡辺政隆さんが語る、バージェスモンスターと生物進化の謎についての講演を楽しんで下さいました。

4-2. 名古屋大学事務局主催企画

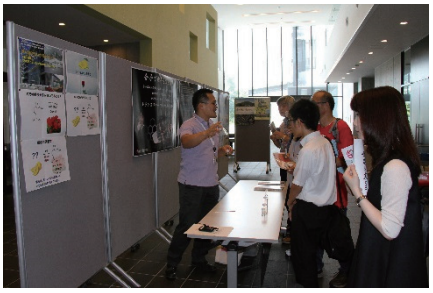
あいちサイエンスフェスティバル 2015 オープニングイベント第２部 名古屋大学研究最前線「世界を変える分子を創る！ －生物学と化学の MIX ラボがスゴい－」

日時	9/19(土)14:00～16:00
対象	中学生以上を想定
講師	伊丹健一郎（名古屋大学トランスフォーマティブ生命分子研究所拠点長）
会場	名古屋大学 ES 総合館 ES ホール
主催	名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部

いまや様々な産業の発展を支え、私たちの生活や科学技術を一変させる力がある「分子」。その可能性や研究最前線を、時にユーモアを交えて力強く、講演していただきました。

講演する伊丹氏

新しい分子は、小さな有機分子をレゴのように組み立てて作られますが、名古屋大学ＩＴbM ではニッケル触媒を用いた C-H カップリング法を開発し、1 段階・低コストでの分子合成に成功しています。また、馬の鞍のような形をしたワープド・グラフェン（通称：分子プリングス）を生み出すなど、多くの画期的な研究成果が生み出されています。さらに ITbM での植物科学の発展がアフリカの飢餓を救う可能性についても語られました。若きリーダーの講演に、聴衆は大いに触発され、将来のノーベル賞を予感する感想も見られました。



研究に関する展示解説（ITbM・佐藤綾人特任准教授）

第 61 回名大カフェ「納豆の起源」

日時	9/25(金)18:30～20:00
対象	中学生以上を想定
講師	横山智(名古屋大学大学院環境学研究科教授)
会場	ジュンク堂書店名古屋ロフト店
主催	名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部

東南アジア、ヒマラヤ地域での納豆のつくり方や形態の現地調査から起源を探りました。世界の納豆の多様性を知ると同時に、多様な納豆の形態や食べ方など、まだまだ納豆について世界から学ぶことがあると感じました。

あいちサイエンスフェスティバル 2015　名古屋大学クロージングイベント
「未来社会でのひかり　－光の研究最前線－」

日時	11/1(日)　14:00～16:30
対象	高校生以上を想定
講師	川瀬晃道(名古屋大学大学院工学研究科教授) 竹岡敬和(名古屋大学大学院工学研究科准教授) 永江峰幸(名古屋大学シンクロトロン光研究センター助教)
会場	名古屋大学 ES 総合館 ES ホール
主催	名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部

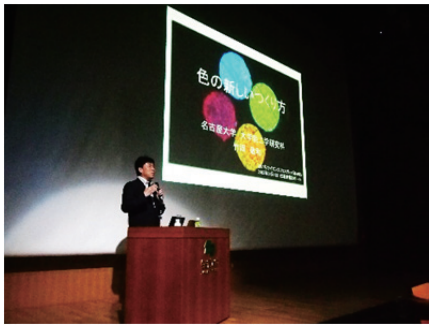
国際光年を記念し、青色 LED に続く、注目すべき３つの光研究について、各研究者に講演していただきました。

財満鎭明（名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部長）による挨拶

川瀬教授は、従来実用性が認められてこなかったテラヘルツ波の可能性を、X 線に替わる非破壊診断や覚せい剤探知などの事例を挙げて説明されました。参加者からは、今後の実用化が大いに期待されるという意見が多数寄せられました。

講演する川瀬晃道氏

竹岡准教授は、色の見え方について基本的な理解を解説した上で、鳥や昆虫の羽に見られる構造色を応用した色作りについて紹介されました。講演後の展示ブースでは、実際の昆虫の標本が置かれ、色の見え方や構造色について、参加者が熱心に質問をしていました。



講演する竹岡敬和氏

永江助教は、X 線の一種であるシンクロトロン光でタンパク質を見る研究について、化学的な観点から説明されました。実際にどのように見えるのかを、色づけした画像で映し出し、タンパク質が立体的に把握される様子を紹介しました。

講演後には、各研究の展示ブースで参加者からの質問を直接受ける機会も設け、多くの方が講師との交流を楽しみました。

講演後、展示解説する永江氏（中央）

4-3. ASF サイエンストーク

あいちサイエンスフェスティバル恒例の、平日夜のサイエンストーク。今年から会場エリアを拡大して、「ASF（あいちサイエンスフェスティバル） サイエンストーク」と題して開催しました。

4-3-1. 図書館サイエンス夜話

名古屋市鶴舞中央図書館を会場に、全 3 回のサイエンストークをおこないました。

図書館サイエンス夜話 第 1 夜「愛知県民が滅ぼした昆虫～昆虫からみた愛知県の生物多様性とその危機」

日時	10/2(金)18:30～19:45
対象	高校生以上を想定
講師	長谷川道明（豊橋市自然史博物館学芸専門員）
会場	名古屋市鶴舞中央図書館 第 1 集会室
主催	名古屋市鶴舞中央図書館
共催	名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部

愛知県の絶滅昆虫を通じて、生物多様性が人間とどのように関係しているのかをお話しいただきました。小さな昆虫でも何千種何万種絶滅すれば私たちにも直接影響が出てくる、というお話に皆さん聞き入っていました。

図書館サイエンス夜話 第 2 夜「身近になった画像認識」

日時	10/14(水)18:30～19:45
対象	高校生以上を想定
講師	村瀬洋(名古屋大学大学院情報学研究科教授)
会場	名古屋市鶴舞中央図書館 第 1 集会室
主催	名古屋市鶴舞中央図書館
共催	名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部

画像認識の概要と画像認識が生活の中でどのように役に立っているのかをお話しいただきました。防犯カメラの粗い画像から犯人を特定したり、自動車の自動運転に貢献したりと、まだまだこれから発展していく分野だと感じました。

図書館サイエンス夜話 第 3 夜「微・美・ビックリする化石のお話し」

日時	10/28(水)18:30～19:45
対象	高校生以上を想定
講師	須藤斎(名古屋大学大学院環境学研究科准教授)
会場	名古屋市鶴舞中央図書館第 1 集会室
主催	名古屋市鶴舞中央図書館
共催	名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部

微化石と実際の調査についてお話しいただきました。普段知ることのできない掘削船内での作業・研究・生活の様子に皆さん興味深げに耳を傾けていました。お話だけでなく、電子顕微鏡で実際に珪藻の微化石を観察しました。

4-3-2. 未来を拓くモノづくり

あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク参加の３つの大学の講師が、それぞれの分野のモノづくりの新しい発想について語りました。

未来を拓くモノづくり　第１回「カーデザイナーが語るプロダクトデザインの世界」

日時	10/5(月)18:30～20:00
対象	高校生以上を想定
講師	金澤秀晃(名古屋造形大学准教授)
会場	三井住友銀行　SMBC パーク　栄
主催	名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部

主観的な「アート」とは異なり、客観的な情報を伝えて経済的な価値を生む「デザイン」。モノの本質を捉えつつデザインで人を楽しませ、新しい価値や考え方を提案するプロダクトデザインの可能性が、魅力的に語られました。

未来を拓くモノづくり　第２回「自閉症児の教育・療育を支援するインタラクティブロボットの開発」

日時	10/13(火)18:30～20:00
対象	高校生以上を想定
講師	イ　ジェリョン(中部大学工学部助教)
会場	Café＆Bar　Perms（パームス）
主催	名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部

人間の表情を読み取りにくい自閉症児に対する、ロボットによるコミュニケーション支援について、その可能性がデータに基づいて説明されました。学生によるロボットの実演もあり、今後の研究の進展が強く期待されました。

未来を拓くモノづくり　第３回「超音波がもつ意外な能力」

日時	10/19(木)18:30～20:00
対象	高校生以上を想定
講師	星貴之(名古屋工業大学若手研究イノベーター養成センター助教)
会場	三井住友銀行　SMBC パーク　栄
主催	名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部

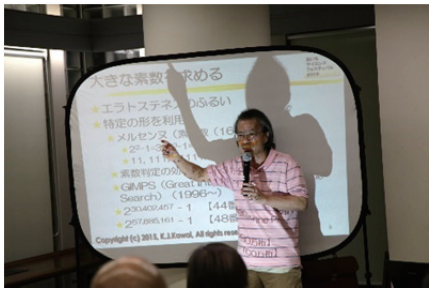
超音波を一点に集中させた圧力が触覚として感じられたり、小さな物を動かしたりする現象について、その原理や応用について解説されました。実際の機械で触覚を体験することもでき、実用化への期待が膨らみました。

4-3-3. 出張サイエンスカフェ！

普段、名古屋以外の地域で開催されているサイエンスカフェを、名古屋で開催していただきました。

出張サイエンスカフェ！「東三河サイエンスカフェ」 in なごや
「５は回文素数（Palindromic Prime） －情報 A-Z「番外」の巻」

日時	10/9(金)18:30～20:00
対象	高校生以上を想定
講師	河合和久(豊橋技術科学大学准教授)
会場	ジュンク堂書店名古屋ロフト店
主催	名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部



回文素数をテーマに、数字の面白さや暗号への応用などの話題が提供されました。その後、参加者全員が様々な観点から質問し、それにゲストが答えていくことで、東三河サイエンスカフェの参加型スタイルが、名古屋で再現されました。

出張サイエンスカフェ！「バイオカフェ」 in なごや 「様々な方法で創り出される世界に一つだけの花」

日時	10/21(水)18:30～20:00
対象	高校生以上を想定
講師	佐々木克友(農業・食品産業技術総合研究機構　花き研究所)
進行	佐々義子(くらしとバイオプラザ 21 常務理事) 笹川由紀(くらしとバイオプラザ 21 主席研究員)
会場	三井住友銀行 SMBC パーク 栄
主催	名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部

東京で「バイオカフェ」を主催する「NPO 法人くらしとバイオ 21」から進行役をお招きし、新しい花の育種手法について例を挙げながら体系的にお話いただきました。最近開発された「光る花」等、綺麗な花の世界に魅せられました。

4-3-4. その他

言語はなぜ通じるのか－言語の意味と構造	
日時	10/22(木)18:30～20:00
対象	高校生以上を想定
講師	町田健(名古屋大学大学院文学研究科教授)
進行	水町いおり(中京大学・愛知学院大学非常勤講師)
会場	文化系飲食店「ボクモ」
主催	名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部

普段無意識に使っている日本語を客観的に捉え直す言語学的作業を、言葉を分解するようにして解説されました。言語はなぜ通じるのか、まだわからないことが多いとのこと。軽妙なトークに会場は何度も笑いに包まれました。

ペーパークラフトで創ってみよう！夢のナノカーボン	
日時	10/27(火)17:00～19:00
対象	主に高校生
講師	瀬川泰知(名古屋大学大学院理学研究科特任准教授)
進行	松岡亜紀(JST-ERATO 伊丹分子ナノカーボンプロジェクト研究推進主任)
会場	名古屋大学理学南館セミナー室
主催	名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部、JST-ERATO 伊丹分子ナノカーボンプロジェクト

ナノカーボンの基本を押さえた上で、炭素の六角形構造が印刷されたゲスト自作の紙を工作し、カーボンナノチューブとマッカイ結晶の模型を作りました。五角形と七角形が立体化の鍵であることなどが体験的に理解できました。

4-4. 子どものためのサイエンスとものづくり大イベント

子どものためのサイエンスとものづくりをテーマとした大規模イベントも、開催されました。

青少年のための科学の祭典 2015・名古屋大会

日時	10/3(土)～4(日)9:30～17:00
対象	主に子ども
会場	名古屋市科学館、でんきの科学館
主催	「青少年のための科学の祭典」名古屋大会実行委員会、中部科学技術センター日本科学技術振興財団・科学技術館、名古屋市科学館、中日新聞社

青少年の科学への興味関心を高めることを目的として、実験工作 49 ブースとサイエンスショー 6 ステージを展開しました。多くの参加者で大変にぎわい、「勉強しながら楽しめた」「日本の将来が楽しみに思える企画でよかった」などの感想が得られました。

Jr.サイエンス講座（子どものための科学展）

日時	10/17(土)～18(日)10:00～16:00(18日は15時まで)
対象	主に子ども
会場	豊橋市視聴覚教育センター
主催	豊橋市教育委員会

豊橋市教育委員会主催の「こどものための科学展」に、小・中学生の科学技術に対する興味・関心を高めることを目的として、豊橋技術科学大学が「Jr.サイエンス講座」を実施しました。ロボットの操作体験、光の実験、電子和算博物館の 3 ブースを出展しました。

科学・ものづくりフェスタ@愛教大

日時	11/21(土)10:00～16:00
対象	子ども～おとな
会場	愛知教育大学　第一共通棟
主催	愛知教育大学　科学・ものづくり教育推進センター

2015 年 11 月 21 日（土）に愛知教育大学にて「第 9 回科学・ものづくりフェスタ@愛教大」を開催しました。今回、HATO プロジェクトの一環として初めて北海道教育大学・東京学芸大学・大阪教育大学からも参加して頂きました。来場者数は、約 1,250 名でした。

4-5. 一般イベント

4-5-1. 会期が 3 日間以下のイベント

第 1 回 炭素繊維応用技術研究会

日時	9/11(金)13:30～17:00
対象	一般、専門知識や高い知識を持つ方
講師	奥明栄(東レ・カーボンマジック株式会社) 三宅卓志(岐阜大学複合材料研究センター)
会場	愛知県技術開発交流センター
主催	科学技術交流財団、あいち産業科学技術総合センター

当日は「ＣＦＲＰ製品の開発動向と応用展開」と題して、東レ・カーボンマジック株式会社の奥明栄氏から、「岐阜大学複合材料研究センターの目指すところ-リサイクルと生産性を視野に入れた不連続繊維活用技術」と題して、同センターの三宅卓志氏からご講演をいただきました。

収蔵庫たんけん「魚類標本」

日時	9/12(土)13:30～14:00
対象	子ども～おとな
会場	豊橋市自然史博物館
主催	豊橋市自然史博物館

豊橋市自然史博物館の収蔵庫に収集保管されている魚類標本を見学していただきました。

休日パテントセミナー2015 in 岡崎「権利を有効に活用しよう！ －特許権と商標権について－」

日時	9/12(土)13:30～16:00
対象	知的財産に関心のある方
会場	岡崎商工会議所
主催	愛知県、日本弁理士会東海支部、岡崎市、岡崎商工会議所、岡崎ものづくり推進協議会

知的財産に対する理解の増進と人材育成を目的に、弁理士による、実例を交えた初心者向け知的財産セミナーを開催しました。参加者からは、専門家である弁理士による具体例を交えた説明で知的財産への理解が深まったとの声がありました。

第 76 回応用物理学会 秋季学術講演会特別シンポジウム「ノーベル賞受賞者からの未来へのメッセージ」

日時	9/13(日)13:00～15:15
対象	中学生以上（生徒・学生優先）
講師	天野浩(名古屋大学教授)、 益川敏英(名古屋大学特別教授)
会場	名古屋国際会議場 センチュリーホール
主催	応用物理学会

ノーベル物理学賞受賞者のお 2 人が、若い世代へ向けてのメッセージを講演しました。またロビーでは理科教室のデモンストレーションやノーベル賞のメダル（レプリカ）展示もおこなわれ、多くの方が興味深く見入っていました。

第 76 回応用物理学会 秋季学術講演会特別シンポジウム「『新第 6 次産業革命』～人と技術の融合による未来産業と社会～」

日時	9/16(水)13:00～17:15
対象	一般、専門知識や高い知識を持つ方
講師	宇治原徹(名古屋大学)、佐藤一憲(グーグル)、中島良(東芝)、若林毅(富士通)、暦本純一(東京大学)
進行	伊藤慎介(rimOnO(リモノ))
会場	名古屋国際会議場センチュリーホール
主催	応用物理学会

IT、エネルギー、デザイン等の分野の講師が、人と技術が融合する未来の産業社会について、それぞれの業界のこれからを語りました。最後は講師らによるパネルディスカッションが行われ、共通の課題について活発な議論がされました。

平成 27 年度前期公開講座「キケンな生き物たち」

日時	9/22(祝)～23(祝)11:00～、14:00～
対象	小学生以上
会場	サイエンスワールド(岐阜県先端科学技術体験センター)
主催	サイエンスワールド(岐阜県先端科学技術体験センター)

普段なかなか身近で見ることのできない生き物を展示したため、参加者は興味深く見入っていました。実際にヘビやヤスデに触れることで感触を確かめたり、生き物の特徴を説明することで生態について理解を深めてもらう場になりました。

惑星地球を感じよう！ジオツアー ～マグマの島・竹島～

日時	9/23(祝)10:00～12:00、14:00～16:00
対象	小学校高学年以上
会場	蒲郡市生命の海科学館・竹島
主催	蒲郡市生命の海科学館

国の天然記念物に指定されている蒲郡のシンボル「竹島」で、太古のマグマの活動のなごりである断層や岩脈をみながら、地学散歩を楽しみました。

化石レプリカ

日時	9/23(祝)10:00～15:00(延べ５回)
対象	子ども～おとな
会場	蒲郡市生命の海科学館
主催	蒲郡市生命の海科学館

子どもから大人まで、たくさんの方が三葉虫やアンモナイトなど、化石のレプリカ作りを楽しみました。

休日パテントセミナー2015 in 岡崎「知的財産契約の基礎知識～秘密保持、共同出願、ライセンス～」

日時	9/26(土)13:30～16:00
対象	知的財産に関心のある方
会場	岡崎商工会議所
主催	愛知県、日本弁理士会東海支部、岡崎市、岡崎商工会議所、岡崎ものづくり推進協議会

知的財産に対する理解の増進と人材育成を目的に、弁理士による、実例を交えた初心者向け知的財産セミナーを開催しました。参加者からは、専門家である弁理士による具体例を交えた説明で知的財産への理解が深まったとの声がありました。

展示解説スノーボール・アース　地球が凍って真っ白に！？

日時	9/27(日)11:00～、15:00～
対象	子ども～おとな
会場	蒲郡市生命の海科学館
主催	蒲郡市生命の海科学館

ミニ企画展「超・氷河期と生命の大進化　～全球凍結とカンブリア爆発～」にて、地球が全て凍りついて真っ白になった「全球凍結」事件についてのお話をしました。

第１回 KagaQ トークライブ「折紙が織りなす数学のカタチ」

日時	9/27(日)13:00～15:30
対象	子ども～おとな
講師	川畑文昭(折紙作家)
会場	ジュンク堂書店名古屋ロフト店
主催	KagaQ

アートである折紙に生きる数学を五感で学ぶことをテーマに、新感覚のサイエンスカフェ「トークライブ」を開催しました。街中の書店という場所で、ゲストの制作した超絶技巧の作品から読み解く数学は、これまでにないサイエンスに触れる機会を提供することができました。

夜の科学館をさんぽ★中秋の名月スペシャル

日時	9/27(日)19:00～20:00
対象	小学校高学年以上
会場	蒲郡市生命の海科学館
主催	蒲郡市生命の海科学館

中秋の名月を見上げながら、月にまつわる最新の科学についてのお話を聴きました。お茶とおかしも付いて、楽しいお月見となりました。

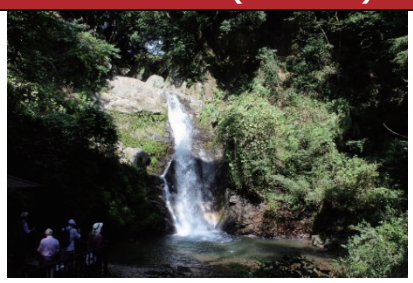
明日はいわしの日スペシャル　ナイト★ミュージアムでクイズにチャレンジ！

日時	10/3(土)18:30～20:00
対象	小学 4～6 年生
会場	蒲郡市生命の海科学館
主催	蒲郡市生命の海科学館

地球や生命の歴史にまつわるクイズ大会を実施。子どもから大人まで、大勢の参加者が展示室のどこかに必ずかくれている答を探して、夜の科学館を探検しました。

めざせ！ジオガイド　ジオガイド養成講座「豊川の流れはなぜそこに？その謎をとく」(ジオツアー)

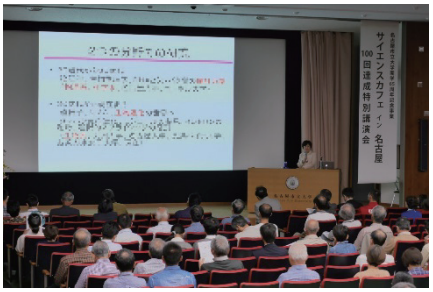
日時	10/4(日)9:00～16:00
対象	中学生以上
会場	豊橋市自然史博物館
主催	豊橋市自然史博物館



本宮山や吉祥山など中央構造線を境とする地質と豊川との関係をさぐりました。

サイエンスカフェ in 名古屋　100 回達成特別講演会

日時	10/10(土)13:10～17:00
対象	高校生以上
講師	郷通子(大学共同利用機関法人情報・システム研究機構理事) 谷本英一(名古屋市立大学大学院名誉教授) 田上英明(名古屋市立大学大学院准教授) 三浦均(名古屋市立大学大学院准教授)
会場	名古屋市立大学　桜山キャンパスさくら講堂
主催	名古屋市立大学システム自然科学研究科



2006 年より実施しているサイエンスカフェ in 名古屋が、本年 6 月に第 100 回を迎えたのを記念して開催しました。郷通子氏の講演後、本研究科の谷本英一名誉教授や田上英明准教授、三浦均准教授の講演が行われ、260 名あまりの参加があり、盛況のうちに終えることができました。

ワークショップ「隕石の中に星雲をさがそう」

日時	10/10(土)14:00～15:30
対象	小学 5 年生以上
会場	蒲郡市生命の海科学館
主催	蒲郡市生命の海科学館

隕石の小さなかけらをみがいて顕微鏡でのぞき、太陽系の母とも言える太古の星雲のかけらを観察しました。ていねいに磨き上げると、キラキラした金属のつぶやガラスのつぶが見えました。

講演会「つながっている宇宙・社会・いのち－国際光年 2015 宇宙からの光－」

日時	10/10(土)15:00～16:30、天文教室 17:00～18:00
対象	小学生以上
講師	縣秀彦(自然科学研究機構国立天文台准教授)
会場	大垣市スイトピアセンター コスモドーム・天体観測室
主催	大垣市文化事業団

国際光年 2015 について、光と光技術の進歩との関わりについて理解ができました。宇宙の生命の存在について、地球と同条件の星を探りながら興味深く話され、その偶然性に触れながら説明されました。年齢層が幅広い参加者にもかかわらず、とても分かり易い講演でした。

アサギマダラのマーキング調査

日時	10/11(日)9:30～11:00
対象	子ども～おとな
講師	近藤記巳子(自然観察指導員)
会場	名古屋市東山動植物園　合掌造りの家集合
主催	名古屋市東山動植物園

渡りの蝶「アサギマダラ」のマーキング調査をしてその生態を調べました。

おもしろ科学教室「空き缶で綿菓子づくりに挑戦!!」

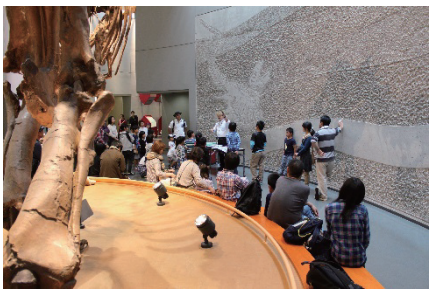
日時	10/11(日)14:00～15:30
対象	小学生
会場	大垣市スイトピアセンター　子どもサイエンスプラザ
主催	大垣市文化事業団

溶けた砂糖を空気中で引き延ばすことで、細い糸状に固まるしくみを実験するとともに、簡単なモーターを使用して、回転させながらたくさんの糸状の綿を飛ばすことで、綿菓子を作る体験をしました。みんなでおいしく食べ、大変好評でした。

学芸員ミュージアム・トーク「スズメバチの巣の秘密」

日時	10/11(日)14:30～15:00
対象	子ども～おとな
会場	豊橋市自然史博物館
主催	豊橋市自然史博物館

スズメバチの巣を解体して、スズメバチの巣の構造と生態を紹介しました。



JAXA コズミックカレッジ～ファンダメンタルコース～

日時	10/12(祝)10:30～12:00、14:00～15:30
対象	小学 3 年生～中学生
講師	日比野里美(JAXA 宇宙教育リーダー)
会場	蒲郡市生命の海科学館
主催	蒲郡市生命の海科学館、国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構（JAXA）宇宙教育センター

太陽系のスケールを自分で歩いて体感し、真空装置を使ってケーキやお菓子など身近なものの変化に驚き、宇宙食を試食しながら宇宙での味覚の変化を学びました。

顕微鏡で覗く植物の世界

日時	10/17(土)14:00～14:30
対象	子ども～おとな
会場	名古屋市東山動植物園　植物会館研修室前
主催	名古屋市東山動植物園

顕微鏡をのぞいて、葉っぱや花など植物のミクロの世界を体験していただきました。

講演会「アートとサイエンスを俯瞰する」

日時	10/17(土)14:00～15:30
対象	一般
講師	杉森順子(愛知工科大学准教授)、 藤吉隆雄(北海道大学特任准教授)
会場	蒲郡市生命の海科学館
主催	蒲郡市生命の海科学館

科学とは何かを考えるために、芸術と科学それぞれについて、なりたちや社会とのかかわりを比較しながら考えました、後半の、参加者を交えたディスカッションタイムも、とても盛況でした。

文学座女優による星空朗読会「新美南吉の世界～ごんぎつねを聴く～」

日時	10/17(土)14:00～15:00
対象	子ども～おとな
講師	八十川真由野(女優)
会場	大垣市スイトピアセンター　コスモドーム
主催	大垣市文化事業団

第３回目となる星空朗読会、今回は八十川真由野氏を招いて、プラネタリウムの星空の下、小学校の教科書でもおなじみの作品「ごんぎつね」などの朗読を楽しみました。プロの朗読の素晴らしさや描写力に感動したという意見が多数ありました。

バックヤード温室公開

日時	10/17(土)～18(日)11:00～12:00
対象	子ども～おとな
会場	名古屋市東山動植物園　植物会館研修室
主催	名古屋市東山動植物園

短い時間ですが、普段は非公開の温室に入っていただきました。保存修理工事中の温室前館にあった植物を観賞していただきました。

第 2 回 KagaQ トークライブ「細胞を元気づけて病気を治す－再生医療の全体像を知る－」

日時	10/20(火)18:45～20:00
対象	学生～一般
講師	田畑泰彦(京都大学再生医科学研究所教授)
会場	文化系飲食店「ボクモ」
主催	KagaQ

再生医療学会誌編集長の京大・田畑泰彦教授を講師にお招きし、イメージが先行しやすい再生医療の真の姿とその全体像を講師独特の白熱トークで平易に解説しました。活発な質疑がアフタートーク終了まで続き盛況となりました。

テレビでおなじみの鑑定士　澤田平さんとエレキテルを学ぼう！

日時	10/23(金)14:00～16:00
対象	子ども～おとな
会場	名古屋市東山動植物園　植物会館研修室
主催	名古屋市東山動植物園

テレビでもおなじみの鑑定士澤田平さんにエレキテルについてご講演いただきました。トークや実演の時間を楽しんでいただきました。

動物園長さんと歩こう！

日時	10/24(土)10:30～
対象	子ども～おとな
会場	名古屋市東山動植物園　動物園内
主催	名古屋市東山動植物園

東山動植物園の動物園長から直接お話を聞けるということで最初から参加された方や途中で面白そう！といって参加された方など、多くのお客様がお話を聞いてくれていました。動物園内を動物園長と散歩しながら目の前の動物について解説してもらえるので、いつもと違う動物の魅力に気づけたとのお声を多くいただきました。

音痴な電子オルゴール

日時	10/24(土)～25(日)14:00～
対象	親子(幼児～)
会場	愛知こどもの国　科学ひろば
主催	愛知こどもの国

水電池を作り、溶液の種類を変えたり、濃度を変化させたりして電子オルゴールの鳴り方を調べました。水だけでは「ピー」となるだけですがだんだんと曲として聞けるようになってくるとその不思議さに目を見張る子が多かったです。そのほか、海水や家庭にある醤油、酢、ポン酢などを試し、家庭にある他のものでも試してみようとする意欲関心を高めることができました。

展示解説　ハルキゲニア　～研究者も幻惑された生き物～

日時	10/25(日)11:00～、15:00～
対象	子ども～おとな
会場	蒲郡市生命の海科学館
主催	蒲郡市生命の海科学館

カンブリア紀のフシギな生物「ハルキゲニア」について学芸員が解説したあと、展示室にて実物化石を観察しました。どちらが上か下か、前か後ろかもわからない？フシギな姿に、驚きの声が上がりました。

スズメバチの巣を解体してみよう

日時	10/25(日)13:30～15:30
対象	小学生以上
会場	豊橋市自然史博物館
主催	豊橋市自然史博物館

駆除したスズメバチの巣を解体して、巣の構造と生態を調べました。

おもしろ科学教室「ブーメランを作って遊ぼう」

日時	10/25(日)14:00～15:30
対象	小学生以上
会場	大垣市スイトピアセンター　子どもサイエンスプラザ
主催	大垣市文化事業団

ブーメランが回転しながら元の場所に戻ってくることを知りました。羽根の曲げ方によって、回転の円の大きさが違うことをみつけながら、体験できました。また、投げ方にも速さや戻る位置が違ってくることをみつけることができ、楽しく相談しながら遊ぶことができました。

第 3 回 KagaQ トークライブ「名大の先生にきく～これからの大学生の過ごし方・理系編」

日時	10/30(金)17:00～18:30
対象	高校生～大学生
講師	中竜大(名古屋大学大学院理学研究科助教)
会場	クレイグスカフェ　シアトルエスプレス名大店
主催	KagaQ

大学構内のカフェを舞台に、高校生・学部生向けに大学でのキャリアパスをテーマに開催しました。自身も研究者コミュニティーを運営するゲストが提案する大学生に求められる素質について、カフェで開催するからこそ得られる近い距離でのディスカッションが積極的におこなわれました。

顕微鏡で覗く植物の世界

日時	10/31(土)14:00～14:30
対象	子ども～おとな
会場	名古屋市東山動植物園　植物会館研修室前
主催	名古屋市東山動植物園

顕微鏡をのぞいて、葉っぱや花など植物のミクロの世界を体験していただきました。

ホネホネ探検隊－縄文時代の動物を調べよう－

日時	11/1(日)9:30～15:00
対象	小学 4 年生以上
会場	豊橋市自然史博物館集合、田原氏吉胡貝塚資料館
主催	豊橋市自然史博物館

貝塚の土から骨を拾い出し、縄文時代の動物や縄文人の食生活の調べ方を実践しました。

スペースファンタジーライブ～星といのちをつなぐ物語～

日時	11/1(日)11:00～11:45、14:00～14:45
対象	子ども～おとな
講師	高橋真理子(宙先案内人／星空工房アルリシャ代表)
会場	蒲郡市生命の海科学館
主催	蒲郡市生命の海科学館

科学館のミュージアムシアターで、宙先案内人・高橋真理子さんがつむぐ、壮大な映像と音楽と語りが融合した星といのちの物語を楽しみました。アンケートでは、たくさんの感動の声が寄せられました。

動物講演会「動物園のゴリラと野生のゴリラ～シャバーニとパパジャンティ～」

日時	11/3(祝)13:15～15:00
対象	子ども～おとな
講師	竹ノ下祐二(中部学院大学准教授)
会場	名古屋市東山動植物園　動物会館レクチャーホール
主催	名古屋市東山動植物園

ゴリラファンの方をはじめとして多くの来園者の方々が参加してくれました。初めに当園のニシローランドゴリラのシャバーニを例に出し「イケメン」と「イクメン」について解説し、親しみやすかったと好評でした。その後、野生のゴリラ「パパジャンティ」をリーダーとする群れと研究者とのかかわり方やゴリラの置かれている現状をお話いただき、とても興味深く面白かったとの声をいただきました。

ボタニカルトーク～植物管理人の温室トークリレー～

日時	11/3(祝)13:30～
対象	子ども～おとな
会場	名古屋市東山動植物園　植物会館前集合
主催	名古屋市東山動植物園

植物園の職員がリレー形式で温室植物（サボテン、食虫植物等）のお話をしました。

動物園長さんと歩こう！

日時	11/7(土)10:30～
対象	子ども～おとな
会場	名古屋市東山動植物園　動物園内
主催	名古屋市東山動植物園

東山動植物園の動物園長から直接お話を聞けるということで最初から参加された方や途中で面白そう！といって参加された方など、多くのお客様がお話を聞いてくれていました。動物園内を動物園長と散歩しながら目の前の動物について解説してもらえるので、いつもと違う動物の魅力に気づけたとのお声を多くいただきました。

おはなししょくぶつえん

日時	11/7(土)13:30～14:30
対象	幼児（親子）～小学生
会場	名古屋市東山動植物園　植物会館研修室
主催	名古屋市東山動植物園、名古屋市千種図書館

千種図書館の司書さんの植物に関する絵本の読み聞かせを楽しみながら、合わせて、ミニリースづくりなど植物を使った遊びをしました。

ノーベル賞緊急講演会「ニュートリノ振動とは何か？」

日時	11/7(土)14:00～17:30
対象	学生～一般
講師	棚橋誠治(名古屋大学理学研究科/素粒子宇宙起源研究機構基礎理論研究センター教授) 伊藤好孝(名古屋大学宇宙地球環境研究所/素粒子宇宙起源研究機構現象解析研究センター教授) 中村光廣(名古屋大学未来材料・システム研究所/素粒子宇宙起源研究機構現象解析研究センター教授)
会場	名古屋大学 IB 電子情報館　大講義室
主催	名古屋大学素粒子宇宙起源研究機構

2015 年のノーベル物理学賞を受け、スーパーカミオカンデおよび名古屋大学におけるニュートリノ振動研究の理論・実験両面における歴史と功績について、一般の方を対象にした解説が行われました。

花の神秘～最先端技術でみる光と映像の世界～

日時	11/7(土)13:30～15:30
対象	一般
講師	佐々木克友(農業・食品産業技術総合研究機構 花き研究所主任研究員) 東山哲也(ERATO 東山ライブホロニクスプロジェクト研究総括／名古屋大学トランスフォーマティブ生命分子研究所教授)
会場	名古屋市科学館　サイエンスホール
主催	ERATO 東山ライブホロニクスプロジェクト、名古屋市科学館

花に関する最新の研究の紹介と顕微鏡観察に、200 名の参加を頂きました。光るトレニアや、ERATO プロジェクトで明らかになった受精のしくみや映像、主要顕微鏡メーカーの協力による初公開の植物透明化技術に、会場は大いに盛り上がりました。

めざせ！ジオガイド　ジオガイド養成講座「設楽に太古の湖をたずねる」(ジオツアー)

日時	11/8(日)9:00～16:30
対象	中学生以上
会場	設楽町。豊橋市自然史博物館集合
主催	豊橋市自然史博物館

柴石峠や岩古屋山などから、設楽の地形、地質の変遷をたどりました。

おもしろ科学教室「ポンポン船を作って遊ぼう」

日時	11/8(日)14:00～15:30
対象	小学生以上
会場	大垣市スイトピアセンター　子どもサイエンスプラザ
主催	大垣市文化事業団

アルミパイプで作ったボイラーに水を入れ、固形燃料などで熱すると水が水蒸気になり吹き出すしくみが分かりました。また水蒸気の泡が推進力となって走り出すぽんぽん船を楽しく製作しました。よく走るように吹き出し口の水面からの位置も工夫していました。

収蔵庫たんけん「岩石標本」

日時	11/14(土)13:30～14:00
対象	子ども～おとな
会場	豊橋市自然史博物館
主催	豊橋市自然史博物館

豊橋市自然史博物館の収蔵庫に収集保管されている岩石標本を見学していただきました。

ボタニカルトーク～植物管理人の温室トークリレー～

日時	11/14(土)～15(日)13:30～
対象	子ども～おとな
会場	名古屋市東山動植物園　植物会館前集合
主催	名古屋市東山動植物園

植物園の職員がリレー形式で温室植物（サボテン、食虫植物等）のお話をしました。

奏楽～SORA～ファンタジックプラネタリウム

日時	11/15(日)14:00～15:00
対象	子ども～おとな
講師	奏楽～SORA～(兒玉貴栄、松尾真理)
会場	大垣市スイトピアセンター　コスモドーム
主催	大垣市文化事業団

フルートやピアノ、そしてハンドベルなどの楽器を使って、赤ちゃんから大人の方まで、星空の下で一緒にリラックスして聴ける演奏でした。馴染みのあるディズニーやジブリのメドレーは、一緒に口ずさむこともでき、とても和やかでした。

名古屋大学出前授業 in 豊橋 2015「トリケラトプスの歩き方～ホネの形の意味を探る～」

日時	11/15(日)14:00～15:30
対象	小学校 3 年生以上
講師	藤原慎一(名古屋大学博物館助教)
会場	豊橋市自然史博物館
主催	豊橋市自然史博物館
共催	名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部

現在生きている動物の歩き方と骨の形の研究から、トリケラトプスの姿を復元するお話をしていただきました。

おもしろ科学教室「ポップコーンの秘密と人工イクラを作ろう」

日時	11/22(日)14:00～15:30
対象	小学生以上
会場	大垣市スイトピアセンター　子どもサイエンスプラザ
主催	大垣市文化事業団

とうもろこしの種子が加熱されると柔らかいデンプン質の白い胚乳部分が爆裂して膨らむ様子を、ビーカーで行うことで可視化したことが良く、大変感動的でした。また、数種類の色素を使った、宝石のようなビーズ状の人工的なイクラも、興味・関心が高かったです。

オナモミダーツと木の実で標本づくり

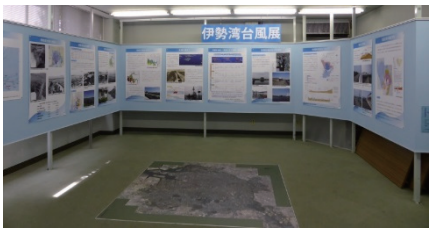
日時	11/22(日)～23(祝)10:30～、13:00～
対象	子ども～おとな
会場	名古屋市東山動植物園　植物会館研修室
主催	名古屋市東山動植物園

オナモミでダーツをしたり、いろいろな木の実を並べて標本をつくっていただきました。

4-5-2. 会期が４日間以上のイベント

伊勢湾台風企画展

日時	9/1(火)～10/25(日)9:30～16:30
対象	子ども～おとな
会場	名古屋市港防災センター
主催	名古屋市港防災センター



９月 25 日発行中日新聞朝刊の市民版で取り上げられましたので、多くの方にお越しいただきました。

チャレンジワークショップ「消臭ビーズアラカルト」

日時	9/5(土)～11/3(祝)の土日祝 10:00～、11:15～、13:30～、14:45～
対象	小学生以上
会場	サイエンスワールド(岐阜県先端科学技術体験センター)
主催	サイエンスワールド(岐阜県先端科学技術体験センター)

幼児から中学生、その引率の保護者の方を含め、幅広い年齢層が参加しました。消臭ビーズという最近では身近になってきている素材が、単に匂いを吸収するだけでなく、保冷剤、充電池にもなることを実験により理解していただきました。さらに、水の中で消えて見える性質を利用して、イルカやカニなどの小物を入れて可愛いオブジェを作る持ち帰り可能な工作もでき、参加者には大変好評でした。

企画展「バイオなものづくり～生物の多様性に学ぶ」

日時	9/12(土)～23（祝）9:30～17:00
対象	子ども～おとな
会場	名古屋市科学館　イベントホール
主催	名古屋市科学館

生物の標本、生体展示や生物からヒントを得た製品、走査型電子顕微鏡の実演、自動車の自動制御をめざすロボットの実演などをたくさんの方が熱心に見学し、バイオミメティクスへの関心の高さを感じました。

LED と美濃和紙でつくるランプシェード

日時	9/19(土)～23(祝) 10:00～、11:15～、13:30～、14:45～
対象	小学生以上
会場	サイエンスワールド(岐阜県先端科学技術体験センター)
主催	サイエンスワールド(岐阜県先端科学技術体験センター)

美濃和紙を使った工作を行い、岐阜県の地場産業へ親しみを持ってもらえたらと考えられた企画。普段見ることのない電子回路を理解しながら LED ランプの組み立てを行い、和紙に色をつけ、水で色素を広げるペーパークロマトグラフィーの手法を用いたオリジナルランプシェードを作りました。回路の組み立ては難しそうでしたが、和紙への色付けは親子で楽しく行っていました。出来上がったランプがゆらゆら揺れる様を見て参加者は満足そうでした。

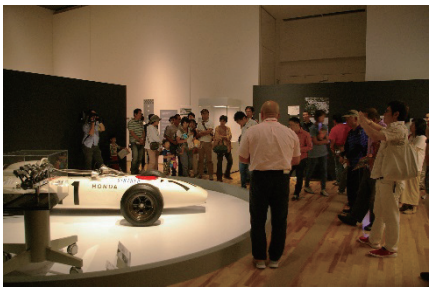
第 6 回「惑星地球フォトコンテスト」入賞作品展

日時	9/19(土)～11/3(祝)9:00～17:00
対象	子ども～おとな
会場	蒲郡市生命の海科学館
主催	蒲郡市生命の海科学館

美しく、また迫力あるジオ・フォトの数々に、大勢の方が足をとめてくださいました。「毎年楽しみにしている」とのお声も頂きました。

第 8 回企画展「SUZUKA　夢と挑戦のステージ～ホンダの F1 と鈴鹿サーキット」

日時	9/19(土)～11/15(日)　平日 9:00～17:00、 土日祝 9:00～19:00
対象	子ども～おとな
会場	MieMu(みえむ)：三重県総合博物館
主催	MieMu(みえむ)：三重県総合博物館



日本初の本格的なレーシングコースであり、現在、日本唯一のＦ１グランプリの舞台である鈴鹿サーキットと、世界最高峰のレースに挑み続けるホンダの挑戦の歴史を紹介する企画展を開催し、全国から多くの方に観覧いただきました。

みる。かんじる。うまれる絵本展

日時	10/3(土)～11/3(祝)　9:00～17:00
対象	子ども～おとな
会場	大垣市スイトピアセンター　アートギャラリー
主催	大垣市文化事業団

「みんなでつくるえほん展」をコンセプトに、つちやゆみ氏などの作家による作品とワークショップで参加して製作した作品を展示しました。すべての作品が手に取って鑑賞できることや、ミニワークショップコーナーもあって非常に身近に感じる展覧会でした。

新美南吉展

日時	10/10(土)～11/3(祝)　9:00～17:00
対象	子ども～おとな
会場	大垣市スイトピアセンター　コスモドームギャラリー
主催	大垣市文化事業団

コスモドームで開催した「星空朗読会、新美南吉の世界」に合わせて開催しました。新美南吉についてのパネル展示や絵本大賞の入賞作品とともに、南吉の大垣の友であった、河合弘氏に関する資料も展示し、独自性のあるものになりました。

第 11 回　自然史博物館自由研究展

日時	10/10(土)～11/3(祝)9:00～16:30
対象	子ども～おとな
会場	豊橋市自然史博物館
主催	豊橋市自然史博物館

豊橋市内の小中学生が行った自由研究の優秀作品の表彰と展示をおこないました。

トヨタコレクション企画展「覗いてみよう！レンズの向こうは 100 年前」

日時	10/10(土)～11/3(祝)　9:30～17:00
対象	子ども～おとな
会場	トヨタ産業技術記念館　特別展示室
主催	トヨタ産業技術記念館

トヨタコレクションの中から「レンズ」に焦点をあて、望遠鏡、顕微鏡、カメラ、幻灯機および明治時代の３Ｄ写真や「横浜写真」を展示・紹介しました。さらに 120 年前の幻灯機を使った映写実演と 150 年前のカメラを使った試写実演を行い、古いレンズ機器に対する興味と理解を得ることができました。

アニマルトーク・リレー

日時	10/3(土)～11/15(日)の土日祝 13:30～15:30
対象	子ども～おとな
会場	名古屋市東山動植物園　動物園内
主催	名古屋市東山動植物園

インコ舎にてアニマルトークを行いました。インコ舎は珍しいインコやオウムがいるが場所が場所だけに普段は目立たないので、珍しくインコ舎が盛り上がっていました。お客様からも「普段は気にしていなかったけれどとても綺麗な鳥の存在を知れてよかった。インコの数が減っているだなんてびっくりだ」とのお声をいただきました。(10/18「インコ舎」)

親子どうぶつ講座

日時	10/3(土)～11/14(土)の各土曜と 10/18(日) 14:00～15:00
対象	子ども～おとな
会場	名古屋市東山動植物園　動物園内
主催	名古屋市東山動植物園

かつて日本中で見ることができた里山とそこに住む動物たちについて、実際に動物たちを見ながら飼育員が解説を行いました。昔はどこでも見ることができた動物たちが多いだけに、子供たちも親御さんたちも真剣に話を聞いていました。身近な動物たちが対象だったためか、絶滅が危惧されているという話をするととても驚いており、そういえば最近見ていないな…といった声も聞こえました。野生動物との共存について考える良い機会になったと好評でした。（11/7「日本の里山動物について学ぼう」）

5. 謝辞

5 年目のあいちサイエンスフェスティバルが終わりました。今年は新たに「夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2015」を開催し、多くの子どもたちや保護者の方々に、サイエンスとものづくりを楽しむ機会を提供することができました。

年 2 回のフェスティバル開催は、事務局にとって大きな挑戦でしたが、ネットワーク参加機関の皆様に多数のイベントを登録いただけたことが励みとなりました。参加者人数は、夏と秋を合わせると延べ 44 万 5 千人を上回り、予想をはるかに超える規模となりました。あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワークの各機関の日々の取り組みに敬意を表すとともに、フェスティバルにご協力いただきましたことに、深く感謝を申し上げます。

今後とも、皆様のご協力・ご指導を賜りますよう、お願い申し上げます。

名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部
あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク事務局一同

あいちサイエンスフェスティバル 2015 実施報告書

発行年月： 2016 年 1 月
発行責任者： 名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部 特任教授 虎澤研示
編集： 名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部 主任リサーチ・アドミニストレーター 成玖美

お問い合わせ先：
〒464-8601 名古屋市千種区不老町 NIC311
名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部 地域連携・情報発信グループ
あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク事務局
e-mail asf@aip.nagoya-u.ac.jp
URL https://aichi-science.jp（あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク HP）
http://www.aip.nagoya-u.ac.jp（名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部 HP）
TEL 052-747-6527 FAX 052-747-6796

あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク参加機関

（2016 年 1 月現在）